

令和4年度美瑛町議会予算審査特別委員会資料

事業概要書

目 次

款	項	目	事 業 名	ページ
02	01	02	職員研修事業	1
02	01	05	役場庁舎照明LED化事業	2
02	01	05	スマート行政推進事業	3
02	01	06	情報管理事業	4
02	01	07	まちづくり総合計画策定事業	5
02	01	07	関係人口創出事業	6
02	01	07	地域脱炭素推進事業	7
02	01	07	地域プロジェクトマネージャー管理事業	8
02	01	07	丘のまちびえい活性化協会補助金	9
02	01	07	地域公共交通調査事業	10
02	01	07	丘のまちカーシェアリング実証事業	11
02	01	08	移住対策事業	12
02	01	08	奨学金返還支援事業	13
02	01	08	UIJターン新規就業支援事業	14
02	01	11	防災無線管理事業	15
02	01	13	地上デジタル放送受信対策設備更新事業	16
02	02	01	農業所得税対策協議会事業	17
02	02	02	路線価付設事業	18
02	02	02	収納システム整備事業	19
03	01	01	結婚新生活支援事業	20
03	01	02	高齢者補聴器購入費助成事業	21
03	01	03	障がい者グループホーム施設整備補助事業	22
03	01	07	介護予防・日常生活支援総合事業	23
03	01	07	包括的支援事業・任意事業	24
03	02	01	丘のまちびえいすくすくサポート事業	25
03	02	01	保育士等処遇改善事業	26
04	01	01	老人保健施設事業特別会計繰出金	27
04	01	03	予防接種事業	28
04	01	03	健診事業	29
04	01	03	新型コロナウイルスワクチン接種事業	30
04	01	04	保健センター冷房改修事業	31
04	01	06	大雪葬斎組合負担金	32

目 次

款	項	目	事 業 名	ページ
04	02	03	浄化センター管理運営事業	33
04	02	03	し尿処理事業	34
06	01	01	アグリパートナー協議会補助事業	35
06	01	02	置杵牛農産物加工交流施設管理運営事業	36
06	01	02	高収益作物振興対策補助事業	37
06	01	02	ラスノーブル苗復活事業	38
06	01	02	農福連携事業	39
06	01	02	美瑛小麦推進事業	40
06	02	01	多面的機能支払交付金	41
06	03	01	豊かな森づくり推進補助事業	42
06	03	02	森林環境保全整備事業	43
07	01	02	中小企業者等SDGs推進事業	44
07	01	02	電子地域通貨運営事業	45
07	01	02	起業支援事業	46
07	01	02	電子地域通貨行政ポイント事業	47・48
07	01	03	広域観光推進事業	49
07	01	03	観光協会補助金	50
07	01	03	観光振興対策事業	51
07	01	03	丘のまちびえい観光ルール策定事業	52
07	01	03	前田真三生誕100年記念事業	53
07	01	03	サイクルツーリズム推進事業	54
07	01	04	交流促進施設管理運営事業	55
07	01	06	丘のまちフェスティバル事業	56
07	02	04	十勝岳ジオパーク推進事業	57
07	02	07	パークゴルフ場管理運営事業	58
07	02	07	スポーツセンター改修事業	59
07	02	08	美瑛センチュリーライド事業	60
08	01	01	住宅リフォーム等助成事業	61
08	02	01	街路樹等景観整備事業	62
08	02	01	丸山通り線道路長寿命化事業	63
08	02	02	朗根内上俵真布線道路改良舗装事業	64
08	02	02	北瑛旭第6線道路改良舗装事業	65

目 次

款	項	目	事 業 名	ページ
08	02	02	美園村山線道路改良舗装事業	66
08	02	02	赤羽下宇莫別線道路改良舗装事業	67
08	02	02	旭美瑛線道路改良舗装事業	68
08	02	02	新星第1線道路改良舗装事業	69
08	02	02	藤野協成線道路改良舗装事業	70
08	02	02	美沢18線道路改良舗装事業	71
08	02	02	新星線道路改良舗装事業	72
08	02	02	白金美瑛線道路改修事業	73
08	02	02	新区画向上通学線橋梁架替事業	74
08	02	04	雪寒建設機械整備事業	75
08	04	03	憩ヶ森公園改修事業	76
08	04	03	ことぶき公園改修事業（まちづくり提案）	77
08	04	03	東町公園改修事業	78
08	04	03	さくら公園改修事業	79
08	04	03	北西の丘展望公園改修事業	80
08	05	02	南町団地改修事業	81
08	05	02	公営住宅等長寿命化計画更新事業	82
10	01	02	英語指導助手（ALT）管理事業	83
10	01	02	不登校児童・生徒等支援事業	84
10	02	02	小学校支援教育推進事業	85
10	03	02	中学校支援教育推進事業	86
水力発電事業			地方公営企業会計適用事業	87
白金泉源事業			21号井新設事業	88
水道事業			本町地区浄水場次亜注入設備更新工事	89
			美沢18線配水管布設替工事	90
			道路改良に伴う配水管布設替工事（道道十勝岳温泉美瑛線）	91
			旭町3丁目線配水管布設替工事	92
			新星線配水管布設替工事	93
			新星第1線配水管新設工事	94
町立病院事業			FCU温調弁・コントローラー制御装置更新工事	95

令和4年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	職員研修事業		予算書 38頁
事業費	4,845千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	まちづくり・人づくり推進交付金		568
	市町村アカデミー研修等受講助成金		180
	特定財源合計		748
	一般財源		4,097
事業概要	<p>多様化する行政ニーズに的確に応えられる職員を育成するため、職場内の研修の実施に加え、職場外での研修に積極的に参加するほか、自己啓発のため職員自ら企画した研修の実施に取り組む。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 効率的かつ効果的に知識・技能を習得し、職員の勤務能率の発揮及び増進を図り、組織力の向上を目指す。</p> <p>○内容・計画</p> <p>1 自己啓発研修 (1) 業務課題解決研修(旅費:231千円、燃料費:11千円、使用料:50千円) (2) 専門研修(旅費:231千円、負担金:40千円)</p> <p>2 職場内研修 (1) 職員研修会(報償費:323千円) (2) 階層別研修(委託料:800千円、負担金:198千円)</p> <p>3 職場外研修 (1) 上川管内町村職員研修(旅費:311千円、負担金62千円) (2) 北海道市町村職員研修センター研修(旅費:520千円) (3) 市町村職員中央研修所研修(旅費:470千円、負担金:18千円) (4) 北海道市町村振興協会(旅費:113千円) (5) その他研修(旅費:1,407千円、負担金:60千円)</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	役場庁舎照明LED化事業	予算書	42頁
事業費	5,126千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	公共施設等適正管理 庁舎照明LED化事業債		4,600
	特 定 財 源 合 計		4,600
	一 般 財 源		526
事業概要	<p>役場庁舎に設置された蛍光灯及び水銀灯等照明のLED化により、持続可能で安定した施設環境を整備するとともに、財政負担と環境負荷の軽減を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 大手メーカーが蛍光灯等の生産を終了したことを背景として、役場庁舎照明のLED化を実施することで、安定した施設環境の確保、省エネルギーの推進、コスト縮減が期待できる。</p> <p>○内容 水銀灯LED化 N=14灯 蛍光灯LED化 N=76灯</p> <p>○全体計画 1 事業期間 令和4年度～令和7年度 2 総事業費 29,000千円（概算）</p> <p>○費用内訳 工事請負費 5,126千円</p> <p>○その他参考事項 公適債の充当率90%</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	スマート行政推進事業	予算書	42頁
事業費	3,023千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	特定財源合計		
	一般財源		3,023
事業概要	<p>新型コロナウイルス感染症による社会変革や多様化する住民ニーズに的確に対応するため、行政手続のスマート化やDX等による業務の効率化を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 各種行政手続における町民の負担軽減、SNSを活用した即時性の高い情報発信等により町民の利便性の向上が期待できるほか、業務の効率化によって限られた人的資源を更なる行政サービスの向上につなげることができる。</p> <p>○内容 1 キャッシュレス決済システムに係る手数料及び使用料 2 会計年度任用職員給与システムに係る使用料 3 公式LINE機能拡張に係る委託料</p> <p>○実績・経過 1 令和3年度（補正予算） （1）キャッシュレス決済システム 端末導入一式（会計課窓口及び住民生活課窓口 計2台） （2）会計年度任用職員給与システム システム導入委託一式 （3）ワンストップ窓口 整備工事等一式（1階町民コーナー側に新窓口を整備）</p> <p>○費用内訳 1 役務費 134千円 2 委託料 1,430千円 3 使用料 1,459千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	情報管理事業	予算書	42頁
事業費	33,004千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	移動通信用鉄塔施設使用料		189
	公共建物貸付料		7,542
	特定財源合計		7,731
	一般財源		25,273
事業概要	<p>役場庁舎及び各公共施設の職員が利用するコンピュータと関連機器の管理及びネットワーク内の機器やセキュリティシステムの保守に係る費用について計上する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 職員が使用する情報機器やネットワークを維持管理することで、事務の効率化を図るとともに、情報セキュリティを確保する。 また、公衆無線LANやホームページなどの保守を行うことで、各システムを安定的に運用し、もって町民の利便性を向上する。</p> <p>○内容・計画 1 職員用パソコンの購入や管理、ネットワーク機器の維持管理 2 タブレット型パソコンの導入（令和3年度から継続） 3 ネットワーク機器の更新（L3スイッチ） 4 サーバーの導入（情報資産管理等）</p> <p>○費用内訳 1 需用費（消耗品、プリンタ修繕料） 2,704千円 2 役務費（回線使用料、コンピュータ廃棄手数料） 2,631千円 3 委託料（保守業務委託料等※サーバー導入委託含む） 18,248千円 4 使用料及び賃借料（電柱添架料、通信機器賃借料等） 2,630千円 5 備品購入費（パソコン、液晶ディスプレイ等の購入） 6,791千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所 管 課	まちづくり推進課
事業名	まちづくり総合計画策定事業	予算書	44頁
事業費	7,238千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	7,200	
	特 定 財 源 合 計	7,200	
	一 般 財 源	38	
事業概要	<p>まちの将来のありたい姿を描き、実現するための目標である「美瑛町共有ビジョン」で掲げた7つの柱を基本として、新たなまちづくり総合計画を策定する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 令和2年度から実施してきた町民まちづくりワークショップでの町民意見や具体的プロジェクトのほか、地域経済分析で明らかになった町内産業構造や買い物調査など各種データを基に、現行計画（第5次まちづくり総合計画）を見直し、新たなまちづくりを推進するため、令和5年度の計画開始に向けた第6次まちづくり総合計画を策定する。</p> <p>○費用内訳 1 委託料 7,238千円 （1）策定業務 （2）印刷業務</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課	
事業名	関係人口創出事業		予算書	46頁
事業費	4,154千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		地方創生推進交付金	1,500	
		地域づくりセミナー開催支援金	300	
		特定財源合計	1,800	
	一般財源	2,354		
事業概要	町外の人々が町と関わりを持ち、まちづくりの担い手の一人となる「関係人口」の創出・拡大に向け、コ・ワーケーションビレッジ事業を中心とした各種取組を展開する。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 人口減少が進むことで直面する地域づくりの担い手不足に対応するため、町民と町外の人々が交流し関係を深めることができる「場」をつくり、町外の人との継続的なつながりに発展させることを目的として、関係人口の創出・拡大を図る。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一年目：実証実験の年として、様々な職種の関係者が集い美瑛の魅力をコンテンツ化させ、次年度以降の課題の洗い出しや事業構築の検討を行う。 2 二年目：1の参加者が家族・友人を連れ来町し、通年で美瑛との関わりを持ちながら、一年目のコンテンツへの対応を図る。 3 三年目：コアな関係人口が定着し、サテライトオフィス等でのテレワークやワーケーションによる滞在が増え、町民との交流も深めながら地域活性化を図る。 <p>○費用内訳</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 旅費 919千円 <ol style="list-style-type: none"> (1) 企業訪問 542千円（東京2回、関西1回） (2) ワークショップ 377千円（東京1回、関西1回） 2 需用費（消耗品費） 150千円 3 役務費（広告料） 60千円 <ol style="list-style-type: none"> (1) メールマガジン配信料 4 委託料 3,000千円 <ol style="list-style-type: none"> (1) コ・ワーケーションビレッジ事業 5 負担金補助及び交付金 25千円 			

令和4年度 事業概要書		所 管 課	まちづくり推進課
事業名	地域脱炭素推進事業	予算書	46頁
事業費	504千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	地域づくりセミナー開催支援金	300	
	特 定 財 源 合 計	300	
	一 般 財 源	204	
事業概要	<p>脱炭素社会の実現に向けてカーボンニュートラルに関する取組が国や道から示される中、本町が保有する資源をいかした新エネルギーの導入に関する検討を進めるとともに、町内の環境保全に対する意識醸成を図るための各種取組を実施する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 2050年のカーボンニュートラルの実現とともに、2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標の実現に向けて、地域における再生可能エネルギーの導入を進めるための様々な戦略的支援が示されている。 中長期的な脱炭素化に向けた地域の取組を推進するに当たり、広範にわたる分野での脱炭素化の可能性を検討するために、庁内プロジェクトチームを発足するとともに、道の支援事業を活用した情報収集や有識者による講演会等を実施する。</p> <p>○費用内訳 1 報償費（謝礼） 400千円 2 費用弁償 104千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	総務課															
事業名	地域プロジェクトマネージャー管理事業	予算書	46頁															
事業費	5,806千円																	
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳																	
	名 称	金 額																
	特 定 財 源 合 計																	
	一 般 財 源			5,806														
事業概要	<p>総務省の地域プロジェクトマネージャー制度を活用し、本町の関係人口創出事業を中心とした重要プロジェクトを推進するため、専門的知識を有する外部人材を一定期間（最長3年間）任用する。</p>																	
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 住民、行政、民間及び外部専門家など関係者の多様な主体の考え方や発想を理解して、それらの間を適切に調整し、橋渡しできる人材を任用することで事業の確実な実施と推進を図る。</p> <p>○内容・計画 新たなまちづくりの担い手として期待される関係人口の創出・拡大に向けて、町外にいる人と、町民や行政、民間団体をつなぐ関係性を構築するため、以下の事業を担う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 関係人口創出事業 2 テレワーク推進事業 3 地域おこし協力隊管理事業 4 まちづくり寄附管理事業 <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 70%;">報酬</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">4,410千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>職員手当等</td> <td style="text-align: right;">576千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>共済費</td> <td style="text-align: right;">783千円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">24千円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">13千円</td> </tr> </table> <p>○その他参考事項 雇用に要する経費を対象に1人当たり6,500千円を上限として、特別交付税措置あり。</p>			1	報酬	4,410千円	2	職員手当等	576千円	3	共済費	783千円	4	旅費	24千円	5	委託料	13千円
1	報酬	4,410千円																
2	職員手当等	576千円																
3	共済費	783千円																
4	旅費	24千円																
5	委託料	13千円																

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課									
事業名	丘のまちびえい活性化協会補助金		予算書	46頁								
事業費	51,962千円											
財源内訳	特定財源の内訳											
	名 称			金 額								
	地方創生推進交付金			7,599								
	特定財源合計			7,599								
	一般財源			44,363								
事業概要	<p>丘のまちびえい活性化協会が行うDMOの推進、産業振興、地域活性化などの各種事業に要する補助を行う。</p>											
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 行政、各産業が連携し、民間ノウハウを活用し、地域資源を生かしたDMOの推進やブランディング、モデルショップ事業により、まちの活性化を図る。 町民が豊かに暮らし活力あふれ、発展し続ける町を目指すため、美瑛町の農林業、商工業、観光業が相互に連携し、まちづくりの主体として総合的、一体的な町づくりに向けた各種事業の推進により、美瑛町のまちづくりの振興が図られる。</p> <p>○内容</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">運営費補助</td> <td style="text-align: right;">40,252千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">DMO推進事業</td> <td style="text-align: right;">9,205千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">地域活性化事業</td> <td style="text-align: right;">2,505千円</td> </tr> </table> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">事業費補助金</td> <td style="text-align: right;">51,962千円</td> </tr> </table>				運営費補助	40,252千円	DMO推進事業	9,205千円	地域活性化事業	2,505千円	事業費補助金	51,962千円
運営費補助	40,252千円											
DMO推進事業	9,205千円											
地域活性化事業	2,505千円											
事業費補助金	51,962千円											

令和4年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	地域公共交通調査事業	予算書	46頁
事業費	272千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	特定財源合計		
	一般財源		272
事業概要	<p>地域の最適な公共交通のあり方を示すため、北海道上川地域公共交通活性化協議会が主体となり実施する地域公共交通計画の策定に係る負担金を支出する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 上川総合振興局管内全域を区域とした地域公共交通計画を策定するに当たり、公共交通利用実態調査等を目的として実施する委託業務に対する負担金を支出する。 公共交通の利用実態やニーズ調査により現状の課題や問題点を整理し、公共交通の活性化と再生に資する取組を推進する。</p> <p>○費用内訳 1 負担金補助及び交付金 272千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課													
事業名	丘のまちカーシェアリング実証事業		予算書 46頁													
事業費	7,127千円															
財源内訳	特定財源の内訳															
	名称		金額													
	地方創生推進交付金		3,563													
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		3,500													
	特定財源合計		7,063													
	一般財源		64													
事業概要	<p>移住定住の推進や企業・大学等との連携など、関係人口の創出・拡大につながる取組の更なる拡充を図るため、テレワークやワーケーションなど様々な形で町内生活を短期体験する人の新たな交通手段としてカーシェアリングの実証実験を行う。</p>															
事業内容	<p>○目的・効果</p> <p>人口減少課題の克服における施策として、関係人口の創出・拡大につながる取組を展開する中で、二地域居住体験者やテレワーカーなど様々な目的や手段で町内生活を短期体験する人々から、町内での移動手段の提供に関するニーズがあることから、一般財団法人丘のまちびえい活性化協会が主体となり、カーシェアリング事業の導入に向けた実証実験を行う。</p> <p>本町と関わりを持とうとする町外の人々のニーズに応えるとともに、まちづくりにおける新たな担い手の一人となる関係人口の創出・拡大の呼び水となる。</p>															
	効果等	<p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1 負担金補助及び交付金</td> <td>7,127千円</td> </tr> <tr> <td> (1) 初期導入費用</td> <td>2,500千円</td> </tr> <tr> <td> (2) 車両リース費用(2台)</td> <td>4,200千円</td> </tr> <tr> <td> (3) 需用費</td> <td>291千円</td> </tr> <tr> <td> ① 消耗品費</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td> ② 燃料代</td> <td>271千円</td> </tr> <tr> <td> (4) 役務費(広告料)</td> <td>136千円</td> </tr> </table>		1 負担金補助及び交付金	7,127千円	(1) 初期導入費用	2,500千円	(2) 車両リース費用(2台)	4,200千円	(3) 需用費	291千円	① 消耗品費	20千円	② 燃料代	271千円	(4) 役務費(広告料)
1 負担金補助及び交付金	7,127千円															
(1) 初期導入費用	2,500千円															
(2) 車両リース費用(2台)	4,200千円															
(3) 需用費	291千円															
① 消耗品費	20千円															
② 燃料代	271千円															
(4) 役務費(広告料)	136千円															

令和4年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課																																						
事業名	移住対策事業		予算書 48頁																																						
事業費	10,823千円																																								
財源内訳	特定財源の内訳																																								
	名称		金額																																						
	移住対策事業		3,227																																						
	地方創生推進交付金		1,113																																						
	特定財源合計		4,340																																						
	一般財源		6,483																																						
事業概要	<p>減少する人口と地域産業の縮小を克服するため、移住希望者からの相談等をまち全体で対応し、移住・定住地として当町が選択されことで人口の維持・増加を図る施策に取り組む。これにより将来的にも活力溢れるまちとなるよう、移住定住コーディネーターの人件費や移住関連団体への負担金を計上。</p>																																								
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 移住・定住を促進するため、「移住定住コーディネーター」の人件費や各種移住相談イベントへの参加経費、まち全体で移住者を迎え入れられるような仕組みを創出する「丘のまちびえい移住定住促進協議会」への補助金等を計上。 これらにより人口の維持・増加を図り、活力あるまちの継続を図る。</p>																																								
	<p>○内容・計画 「美瑛町移住・定住促進計画」に基づき、産業の継承や新たな人の流れが創られるよう、移住しやすい環境づくりや住宅・就労支援等の情報を提供する。</p> <p>○費用の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>1</td><td>会計年度任用職員報酬</td><td>5,136千円</td></tr> <tr><td>2</td><td>会計年度任用職員手当</td><td>1,003千円</td></tr> <tr><td>3</td><td>会計年度任用職員社会保険料</td><td>1,018千円</td></tr> <tr><td>4</td><td>職員旅費</td><td>1,000千円</td></tr> <tr><td>5</td><td>費用弁償</td><td>24千円</td></tr> <tr><td>6</td><td>消耗品費</td><td>189千円</td></tr> <tr><td>7</td><td>燃料費</td><td>94千円</td></tr> <tr><td>8</td><td>印刷製本費</td><td>275千円</td></tr> <tr><td>9</td><td>通信運搬費</td><td>23千円</td></tr> <tr><td>10</td><td>広告料</td><td>714千円</td></tr> <tr><td>11</td><td>諸団体及び所会議負担金</td><td>1,347千円</td></tr> </table> <p>※丘のまちびえい移住定住促進協議会の構成</p> <table border="0"> <tr><td>1</td><td>会員数：61人</td><td>4事業所（令和4年2月17日現在）</td></tr> <tr><td>2</td><td>役員数：8人</td><td></td></tr> </table>			1	会計年度任用職員報酬	5,136千円	2	会計年度任用職員手当	1,003千円	3	会計年度任用職員社会保険料	1,018千円	4	職員旅費	1,000千円	5	費用弁償	24千円	6	消耗品費	189千円	7	燃料費	94千円	8	印刷製本費	275千円	9	通信運搬費	23千円	10	広告料	714千円	11	諸団体及び所会議負担金	1,347千円	1	会員数：61人	4事業所（令和4年2月17日現在）	2	役員数：8人
1	会計年度任用職員報酬	5,136千円																																							
2	会計年度任用職員手当	1,003千円																																							
3	会計年度任用職員社会保険料	1,018千円																																							
4	職員旅費	1,000千円																																							
5	費用弁償	24千円																																							
6	消耗品費	189千円																																							
7	燃料費	94千円																																							
8	印刷製本費	275千円																																							
9	通信運搬費	23千円																																							
10	広告料	714千円																																							
11	諸団体及び所会議負担金	1,347千円																																							
1	会員数：61人	4事業所（令和4年2月17日現在）																																							
2	役員数：8人																																								

令和4年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課	
事業名	奨学金返還支援事業	予算書	50頁	
事業費	1,020千円			
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳			
	名 称	金 額		
	特 定 財 源 合 計			
	一 般 財 源			1,020
事業概要	<p>増加する若年層の町外流出が、地元就業や各種産業の継承への課題となる中、美瑛町への定住及び就業を促進するため、当該事業により高校等程度以上の卒業者を対象とし、奨学金の返還支援に取り組むもの。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的及び効果 次世代の人材確保を目的とし、若年層の町内就業及び定住を促進させることで、より美瑛町の持続的発展を図る。</p> <p>○費用の内訳 1 負担金補助及び交付金 (1) 美瑛高等学校卒業者 20,000円×12月×2人＝ 480千円 (2) その他対象者 15,000円×12月×3人＝ 540千円 ※美瑛高等学校卒業者に対し、補助額5千円を上乗せさせ、インセンティブを図る</p> <p>○その他参考事項 市町村負担額や広報経費を対象に1団体当たり100,000千円を上限として、特別交付税措置あり。</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	UIJターン新規就業支援事業		予算書 50頁
事業費	1,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	UIJターン新規就業支援事業移住支援交付金		750
	特定財源合計		750
	一般財源		250
事業概要	<p>「美瑛町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、当町への移住・定住促進及び中小企業等における人材不足の解消に資するため、北海道と共同した移住支援に取り組む。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 「美瑛町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、本町への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消に資するため、北海道と町の共同による移住支援事業・マッチング支援事業を実施する。 地方創生の推進により、東京圏からのUIJターン促進と町内の担い手不足の解消に寄与する。</p> <p>○支援対象 1 条件： 住民票を移す直前10年間のうち、通算5年以上、東京23区に在住または東京圏の内条件不利地に在住する、雇用保険被保険者及び個人事業主として23区内に通勤していた者等、移住元や移住先に関する諸条件有り。 2 要件： A・北海道が運営する就業マッチングサイトに掲載されている企業に就業。 B・起業される方（公益財団法人 北海道中小企業総合支援センターからの補助交付決定者） C・自己の意思により当町へ移住し、テレワークにて就業先の業務を継続する方。</p> <p>○費用の内訳 負担金補助及び交付金（1世帯） 1,000千円 ※負担割合：国1/2、道1/4、町1/4</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	防災無線管理事業	予算書	52頁
事業費	8,655千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	緊急防災減災 移動系防災IP無線機整備事業債		4,600
	特定財源合計		4,600
	一般財源		4,055
事業概要	<p>防災行政無線、防災無線屋外施設、泥流監視装置、全国瞬時警報システム（Jアラート）、防災無線移動局の維持・更新に係る維持管理費を計上。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 十勝岳噴火やその他災害の発生に備え、町民の安全を守るため、避難情報等を迅速かつ確実に発信できるよう防災行政無線等の維持管理を行う。 また、既存の防災無線移動局（無線機）の老朽化が著しく、町内広範囲での情報共有に支障が生じているため、機器の更新を行う。</p> <p>○内容 1 防災行政無線や泥流監視装置に係る維持管理経費 2 防災無線移動局更新 N=30台</p> <p>○費用内訳 1 需用費 1,221千円 2 役務費 565千円 3 委託料 2,144千円 4 備品購入費 4,648千円 5 負担金補助及び交付金 77千円</p> <p>○その他参考事項 緊急防災減災事業債 充当率 100%（充当は備品購入費のみ）</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	住民生活課
事業名	地上デジタル放送受信対策設備更新事業	予算書	54頁
事業費	5,011千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称	金額	
	公共施設等整備基金繰入金	5,000	
	特定財源合計	5,000	
	一般財源	11	
事業概要	地上デジタル放送受信対策設備（ギャップファイラー）について、更新時期になっているため、建設計画に基づき、計画的に設備の更新を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 ギャップファイラーの設備について、受注生産の設備もあるため、故障が発生する前に設備を交換し、難視聴地域の地上デジタル放送が確実に視聴できるようにする。</p> <p>○内容・計画 1 R4実施事業 （1）地上デジタルヘッドアンプ交換（消防） （2）ギャップファイラー送信機交換（庁舎） 2 事業計画（R5～R8） （1）受信アンテナ交換（消防） （2）送信アンテナ交換（庁舎、バスセンター） （3）地上デジタルヘッドアンプ交換（バスセンター） （4）ギャップファイラー送信機交換（バスセンター） （5）他 前置増幅器、無停電電源供給器等</p> <p>○実績・経過 現在の設備は、H20年度（バスセンター基地はH26）に整備。</p> <p>○費用内訳 工事請負費 5,011千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	税務課
事業名	農業所得税対策協議会事業		予算書 58頁
事業費	4,700千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	個人道民税徴収取扱交付金		4,700
	特定財源合計		4,700
	一般財源		0
事業概要	美瑛町農業所得税対策協議会（事務局：美瑛町農民連盟）に対する支援として、補助金を支出するもの。		
事業内容・効果等	○目的・効果 美瑛町農業所得税対策協議会は、農業者の所得税等の申告に対する助言、指導及び申告書作成支援を行っている。これにより、農業所得に対する適正課税に効果が期待できる。		
	○費用内訳 令和4年度 美瑛町農業所得税対策協議会収支予算（案）より		
	1	収入合計	7,430千円
		繰越金	451千円
		負担金	6,450千円
		会員負担金	488千円
		雑収入	41千円
			〔町 4,700千円〕
			〔農協 1,200千円〕
			〔農民連盟 550千円〕
	2	支出合計	7,430千円
		人件費	5,760千円
		旅費	280千円
		需用費	560千円
		通信費	240千円
	会議費	210千円	
	負担金	150千円	
	保守管理費他	230千円	

令和4年度 事業概要書		所管課	税務課																		
事業名	路線価付設事業		予算書 58頁																		
事業費	4,224千円																				
財源内訳	特定財源の内訳																				
	名称		金額																		
	特定財源合計																				
	一般財源		4,224																		
事業概要	令和6年度土地の評価替えの基礎となる路線価格付設に向けて、令和3年度評価替え後の路線価格の変動要因を調査し修正を行う。																				
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 令和6基準年度固定資産評価替えに向けて、美瑛町の固定資産の評価に関する均衡化・適正化を図るための評価資料の作成及び効率的な土地評価業務の構築並びに納税者への説明責任に十分対応できる固定資産評価の確立が期待できる</p> <p>○内容・計画 令和4年度は、路線価格の変動要因の事前調査及び路線価格の算定基礎となる標準宅地の鑑定評価を行う。令和5年度は、令和4年度に実施した標準宅地の鑑定評価を基に全路線に価格を付設する業務を行う。上記を踏まえ、令和6年度に評価替えを行う。</p> <p>○実績・経過 令和3年度評価替え（令和元年度～令和2年度） 平成30年度評価替え（平成28年度～平成29年度） 平成27年度評価替え（平成25年度～平成26年度）</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>路線価付設業務委託料</td> <td>870千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消費税</td> <td>87千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>957千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>標準宅地鑑定評価業務委託料</td> <td>2,970千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消費税</td> <td>297千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>3,267千円</td> </tr> </table>			1	路線価付設業務委託料	870千円		消費税	87千円		合計	957千円	2	標準宅地鑑定評価業務委託料	2,970千円		消費税	297千円		合計	3,267千円
1	路線価付設業務委託料	870千円																			
	消費税	87千円																			
	合計	957千円																			
2	標準宅地鑑定評価業務委託料	2,970千円																			
	消費税	297千円																			
	合計	3,267千円																			

令和4年度 事業概要書		所管課	税務課
事業名	収納システム整備事業		予算書 59頁
事業費	3,300千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	特定財源合計		
	一般財源		3,300
事業概要	<p>地方税共通納税システム対象税目拡大と地方税統一QRコード活用が令和5年度から開始されることに伴い、eLTAx端末及びReams収納システムの機能追加を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 対象税目（固定資産税・都市計画税、軽自動車税）の拡大及びQRコード読取が可能となることで、電子納税の普及が図られ、納税者の利便性が向上する。</p> <p>○内容・計画 eLTAx端末における共通納税システム及びReams収納システムの改修を行い、税目拡大とQRコード記載に対応する。</p> <p>○実績・経過 共通納税システムとの電子納付データの連携については、令和3年度にシステム改修を行っている。</p> <p>○費用内訳 委託料 eLTAx端末改修分 506千円 Reams改修分 2,794千円</p> <p>○その他参考事項 令和3年度税制改正にて令和5年度から対象税目を追加することとされたことに加え、令和4年度税制改正にて電子的に納付を行う措置を講ずることとされたことから、システム改修に要する経費は普通交付税措置となる。</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	結婚新生活支援事業	予算書	72頁
事業費	1,500千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	地域少子化対策重点推進交付金	750	
	特 定 財 源 合 計	750	
	一 般 財 源	750	
事業概要	<p>これから夫婦としての新生活をスタートさせようとする世帯を対象に、新婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用（新居の購入費、新居の家賃・敷金・礼金・共益費・仲介手数料、引越し費用）の支援を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 [効果] 新居に係る費用（引越費用、家賃等）助成により、新婚生活の初期負担が軽減され、移住・定住が期待できる。</p> <p>○対象 夫婦ともに39歳以下かつ世帯所得400万円未満（世帯年収540万円未満相当）</p> <p>○助成内容 30万円を上限に支給。婚姻に伴う住宅取得費用、住宅貸借費用、引越し費用等の助成を行う。</p> <p>○費用内訳 補助金及び交付金 1,500千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	高齢者補聴器購入費助成事業	予算書	74頁
事業費	2,940千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	特 定 財 源 合 計	0	
	一 般 財 源	2,940	
事業概要	<p>身体障害者手帳の聴覚障害程度の基準に満たない軽度難聴の高齢者に対し、補聴器購入費用を助成するもの。</p>		
事業内容・効果等	<p>○効果 補聴器の使用によって、周囲からの音の情報が入らないことによる危険回避やコミュニケーション能力の向上が図られ、不安や孤独感といった精神的ストレスの軽減につながり、閉じこもり等の行動制限や認知機能の低下を防ぎ介護予防になる。</p> <p>○対象 70歳以上で町民税非課税世帯に属する方</p> <p>○聴力レベル 30db以上70db未満で身体障害者手帳の交付対象外</p> <p>○助成内容 公費負担（片耳）1/2 ※補助上限額 2.5万円</p> <p>○費用の内訳 扶助費 2,940千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所 管 課	保健福祉課
事業名	障がい者グループホーム施設整備補助事業	予算書	76頁
事業費	30,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	過疎対策 障がい者グループホーム施設整備事業債		30,000
	特 定 財 源 合 計		30,000
	一 般 財 源		0
事業概要	<p>(社福) 新生会では、美瑛町のニーズや施設入所者からの地域生活への移行、地域生活拠点整備を勘案し、障がい者グループホームの施設整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○効果 障がいのある人が社会の中で普通の生活ができるよう環境を整備し町民の理解を深め、障がいのある人の自立と参加が促進され、共生社会の実現が期待できる。</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金 30,000 千円</p> <p>○その他参考事項 総事業費 122,595 千円 国庫補助 31,850 千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課	
事業名	介護予防・日常生活支援総合事業		予算書	78頁
事業費	19,025千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名称			金額
	地域支援事業利用料			340
	地域支援事業（介護予防事業）交付金			18,685
	特定財源合計			19,025
	一般財源			0
事業概要	介護予防又は悪化防止を図り地域での自立した日常生活を支援する。			
事業内容・効果等	<p>○事業内容</p> <p>介護保険法の改正により地域支援事業の内容が見直され、平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業を実施。</p> <p>1 介護予防・生活支援サービス事業</p> <p>訪問型サービス（訪問介護相当サービス）、通所型サービス（通所介護相当サービス、通所型サービスA・C（委託））、その他の生活支援サービス（生活支援サービス事業）（委託）</p> <p>2 一般介護予防事業</p> <p>介護予防把握事業、介護予防普及啓発事業（委託）、地域介護予防活動支援事業（サロン活動等）（委託）、地域リハビリテーション活動支援事業（委託）</p> <p>○費用の内訳</p> <p>報酬4,576千円、職員手当等915千円、報償費555千円、旅費122千円、需用費40千円、役務費69千円、委託料12,430千円、負担金補助及び交付金318千円</p> <p>○過去の実績</p> <p>1 介護予防・生活支援サービス事業利用者数</p> <p>（1）通所型サービスA H30延193人、R1延333人、R2延495人</p> <p>（2）通所型サービスC R1延2人、R2延2人</p> <p>（3）生活支援サービス H30延60人、R1延99人、R2延100人</p> <p>2 介護予防把握事業利用者数 H30延240人、R1延233人、R2延260人</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課	
事業名	包括的支援事業・任意事業		予算書	78頁
事業費	12,014千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名称			金額
	地域支援事業利用料			1,350
	地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）交付金			10,664
	特定財源合計			12,014
	一般財源			
事業概要	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的な支援を行い、介護の重度化予防を図る。			
事業内容・効果等	<p>○事業内容および費用</p> <p>1 包括的支援事業</p> <p>（1）地域包括支援センター運営事業</p> <p>①第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント業務）</p> <p>②総合相談・支援事業</p> <p>③権利擁護事業</p> <p>④包括的・継続的ケアマネジメント支援事業</p> <p>（2）生活支援体制整備事業（委託）</p> <p>多様な日常生活上の支援体制の構築及び高齢者の社会参加促進</p> <p>2 任意事業</p> <p>（1）寝たきり者等介護用品購入助成 助成額上限6,000円/月</p> <p>H30 利用者69人 延利用数529件 3,100千円</p> <p>R1 利用者74人 延利用数516件 2,974千円</p> <p>R2 利用者61人 延利用数491件 2,854千円</p> <p>（2）福祉用具・住宅改修支援事業</p> <p>H30 利用者7人 R1 利用者3人 R2 利用者2人</p> <p>（3）配食サービス事業（委託）利用料500円/1食</p> <p>H30 実利用者38人 延利用数246人（3,069食） 5,109千円</p> <p>R1 実利用者28人 延利用数187人（2,340食） 4,966千円</p> <p>R2 実利用者27人 延利用数172人（2,449食） 5,250千円</p> <p>○費用の内訳</p> <p>報償費110千円、旅費138千円、需用費179千円、役務費80千円、委託料8,467千円、負担金補助及び交付金160千円、扶助費2,880千円</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課									
事業名	丘のまちびえいすくすくサポート事業		予算書	80頁								
事業費	11,773千円											
財源内訳	特定財源の内訳											
	名称			金額								
	過疎対策（ソフト分）子育て支援事業債			11,100								
	特定財源合計			11,100								
	一般財源			673								
事業概要	<p>出生時、小学校入学時、中学校入学時に全町民の祝福の意を込めた祝品を贈呈するとともに、高校就学の支援を行う。</p>											
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 [効果] 本町の将来を担う子どもたちの健やかな成長を応援し、家族の絆や愛情を醸成する。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 出生時：写真フレーム、美瑛産米、写真撮影券 2 小学校入学時：学用品一式 3 中学校入学時：指定制服及びジャージ一式 4 高校就学時：入学準備金 <p>○経過</p> <ol style="list-style-type: none"> 1～3 平成25年度から事業継続（R3年度まで総務費） 4 令和2年度から事業継続（R2年度から民生費） <p>※R4年度から4を丘のまちびえいすくすくサポート事業に統合し、民生費で支出する。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>07 報償費</td> <td>9,973千円</td> </tr> <tr> <td> ・新生児</td> <td>60人 3,027千円</td> </tr> <tr> <td> ・小学入学</td> <td>55人 1,079千円</td> </tr> <tr> <td> ・中学入学</td> <td>90人 5,867千円</td> </tr> </table> <p>18 助成金 1,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校就学 60人 1,800千円 <p>○その他参考事項 祝品の贈呈根拠 丘のまちびえいすくすくサポート祝品贈呈要綱 美瑛町高校生就学支援助成金交付要綱</p>				07 報償費	9,973千円	・新生児	60人 3,027千円	・小学入学	55人 1,079千円	・中学入学	90人 5,867千円
07 報償費	9,973千円											
・新生児	60人 3,027千円											
・小学入学	55人 1,079千円											
・中学入学	90人 5,867千円											

令和4年度 事業概要書		所 管 課	保健福祉課																				
事業名	保育士等処遇改善事業	予算書	82頁																				
事業費	4,346千円																						
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳																						
	名 称	金 額																					
	保育士等処遇改善臨時特例交付金	4,346																					
	特 定 財 源 合 計	4,346																					
	一 般 財 源	0																					
事業概要	<p>子育て支援の最前線で働く、保育士・幼稚園教諭等、及び放課後児童支援員等に対し、賃上げによる処遇改善を図る。本事業は令和4年2月から9月までの国庫補助を財源とする。</p>																						
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 処遇改善による就労環境の向上により、保育、教育体制の維持向上が図れる。</p> <p>○内容・計画 各事業所の計画により、国基準の2/3以上を賃金改善に充てる。</p> <p>○実績・経過 令和4年2月開始 令和3年度 2月～3月分</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">報酬</td> <td style="width: 20%;">151千円</td> <td style="width: 20%;">会計年度職員1か月分</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>80千円</td> <td>職員超過勤務手当</td> <td></td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>25千円</td> <td>会計年度職員1か月分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>44千円</td> <td>消耗品</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>4,046千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○その他参考事項 補助事業の補助率 国庫補助金 10/10 処遇改善を実施する事業所へ補助</p>			報酬	151千円	会計年度職員1か月分		職員手当等	80千円	職員超過勤務手当		共済費	25千円	会計年度職員1か月分		需用費	44千円	消耗品		補助金	4,046千円		
報酬	151千円	会計年度職員1か月分																					
職員手当等	80千円	職員超過勤務手当																					
共済費	25千円	会計年度職員1か月分																					
需用費	44千円	消耗品																					
補助金	4,046千円																						

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課																		
事業名	老人保健施設事業特別会計繰出金	予算書	86頁																		
事業費	56,086千円																				
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳																				
	名 称		金 額																		
	特 定 財 源 合 計																				
	一 般 財 源		56,086																		
事業概要	老人保健施設事業特別会計に対する繰入を行うための、町一般会計からの繰出し金。																				
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 [効果] 一般会計から老人保健施設特別事業会計に繰入れを行うことにより、老人保健施設における運営の安定を図る。</p> <p>○内容 老人保健施設ほの香の起債償還分の元金と利子の費用、浴槽改修工事費用、移送車の更新購入費用に対する一般会計の繰出金</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 70%;">繰出金</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">56,086千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(1) 起債償還分</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>①元金</td> <td style="text-align: right;">41,682千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>②利子</td> <td style="text-align: right;">4,927千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(2) 浴槽改修工事</td> <td style="text-align: right;">5,024千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(3) 移送車購入費</td> <td style="text-align: right;">4,453千円</td> </tr> </table>			1	繰出金	56,086千円		(1) 起債償還分			①元金	41,682千円		②利子	4,927千円		(2) 浴槽改修工事	5,024千円		(3) 移送車購入費	4,453千円
1	繰出金	56,086千円																			
	(1) 起債償還分																				
	①元金	41,682千円																			
	②利子	4,927千円																			
	(2) 浴槽改修工事	5,024千円																			
	(3) 移送車購入費	4,453千円																			

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課		
事業名	予防接種事業		予算書	90頁	
事業費	25,868千円				
財源内訳	特定財源の内訳				
	名 称			金 額	
	大雪地区広域連合負担金			1,600	
	特定財源合計			1,600	
	一般財源			24,268	
事業概要	<p>伝染のおそれがある疾病の発生および蔓延を予防し、町民の健康保持に寄与する。予防接種法に基づく定期接種の実施により、重篤な疾患の予防及び蔓延防止（社会防衛）、を目指すとともに、個々の発病及び重症化予防（個人予防）につながる任意接種への一部費用助成を実施する。</p>				
事業内容・効果等	○内容				
	1 予防接種法に基づく定期接種の実施（対象者・過去の実績）				
		区 分	対象年齢	R2	R3.12
	A類	①ヒブ	2か月～5歳未満	172	124
		②小児肺炎球菌	2か月～5歳未満	169	121
		③B型肝炎	2か月～1歳未満	122	90
		④ロタウイルス (R2年10月～)	生後6週～24週又は32週 まで	48	83
		⑤四種混合	3か月～7歳半未満	173	116
		⑥BCG	3か月～1歳未満	45	26
		⑦麻しん風しん混 合	1期 1歳～2歳未満	48	30
			2期 就学前1年	52	51
		⑧水痘	1歳～3歳未満	92	54
		⑨日本脳炎	1期 6か月～7歳半未満	154	87
			2期 9歳～13歳未満	52	17
特例・経過措置	321		145		
⑩二種混合	小学6年生	66	75		
⑪子宮頸がん予防	小学6年生～高校1年生	1	4		
B類	⑫インフルエンザ	65歳以上	2,049	1,406	
	⑬高齢者肺炎球菌	65歳以上5歳刻み年齢	79	65	
2 接種委託機関					
(1) 旭川市医師会（旭川市内医療機関）					
(2) 富良野市医師会（市内一部医療機関）					
(3) 美瑛町立病院、美瑛循環器・内科クリニック					

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	健診事業	予算書	90頁
事業費	12,005千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	保健事業費補助金		100
	大雪地区広域連合保健事業負担金		6,000
	特定財源合計		6,100
	一般財源	5,905	
事業概要	<p>各種がん検診、肝炎ウイルス検診、町民特定健診（20～30代、生活保護受給者）により、健康寿命の延伸と早期死亡の可能性の低減を図る。がんの早期発見・早期治療により、障害や死亡に至るリスクを可能な限り排除し、生活の質（QOL）の維持増進を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○内容と対象者</p> <p>1 検診内容 自己負担額（74歳以下／75歳以上）</p> <p>（1）各種がん検診</p> <p>①胃がん（バリウム検査） 30歳以上（1,400円/500円）</p> <p>②肺がん（レントゲン検査） 30歳以上（400円/100円）</p> <p>③大腸がん（便潜血反応検査） 30歳以上（500円/200円）</p> <p>④乳がん検診（マンモグラフィ検査） 30歳以上（1,800円/600円）</p> <p>⑤子宮がん検診（細胞診検査） 20歳以上（1,700円/600円）</p> <p>⑥前立腺がん検診（PSA抗原検査） 50歳以上（500円/200円）</p> <p>（2）肝炎ウイルス検診 40歳以上（無料）</p> <p>（3）町民特定健診・血管病予防健診 20～39歳（1,000円）</p> <p>（40歳以上は各医療保険者が実施）</p> <p>※生活保護世帯は上記（1）～（3）いずれも無料（全額助成）</p> <p>2 委託機関</p> <p>旭川がん検診センター、旭川厚生病院、道北勤医協医療協会、美瑛町立病院、美瑛循環器・内科クリニック</p> <p>3 健診日程</p> <p>（1）集団健診 年19日</p> <p>（再掲 乳がん検診：年5日間 子宮がん検診：年4日間）</p> <p>R2年度より旭川厚生病院の巡回健診 75歳以上受け入れ開始</p> <p>（2）個別健診 通年</p> <p>○補助基準</p> <p>保健事業費補助金、大雪地区広域連合保健事業負担金（国保加入者におけるがん検診費用）</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課																		
事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	予算書	92頁																		
事業費	33,311千円																				
財源内訳	特定財源の内訳																				
	名 称		金 額																		
	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金		11,732																		
	疾病予防対策事業費等補助金		21,579																		
	特定財源合計		33,311																		
	一般財源																				
事業概要	<p>新型コロナウイルスワクチンの安全かつ円滑な接種にむけての体制整備を目的とする（接種準備に係る人件費、物品等の確保についての費用、接種委託機関との調整、接種依頼、委託費用）</p>																				
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 新型コロナウイルスワクチンの安全かつ円滑な接種に向け体制を整え、感染症の拡大を未然に防ぎ、町民の健康を守ること及び不安の軽減に寄与する。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医療従事者等から実施している追加接種（3回目）について、国の定める接種間隔に基づき、対象となった方から順次接種を進めていく。 2 接種を希望する5歳から12歳及び未接種者に対して順次接種を進めていく。 3 引き続き町民からの問い合わせ、予約等の相談専用窓口の設置。 4 医療機関との調整と連携。（町立病院、美瑛循環器内科クリニック） 5 介護施設等との調整と連携。 <p>○費用内訳</p> <table> <tr> <td>報酬</td> <td>5,182千円</td> <td>（会計年度任用職員報酬、予防接種健康被害調査委員会委員報酬）</td> </tr> <tr> <td>職員手当</td> <td>993千円</td> <td>（会計年度任用職員期末手当）</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>825千円</td> <td>（会計年度任用職員社会保険料）</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>409千円</td> <td>（ワクチン接種にかかる消耗品、感染症対策用品他、追加接種接種券印刷費用）</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,187千円</td> <td>（発送郵便料、電話料、国保連支払事務手数料）</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>24,715千円</td> <td>（予防接種、予約管理システム、接種会場運営委託業務他）</td> </tr> </table>			報酬	5,182千円	（会計年度任用職員報酬、予防接種健康被害調査委員会委員報酬）	職員手当	993千円	（会計年度任用職員期末手当）	共済費	825千円	（会計年度任用職員社会保険料）	需用費	409千円	（ワクチン接種にかかる消耗品、感染症対策用品他、追加接種接種券印刷費用）	役務費	1,187千円	（発送郵便料、電話料、国保連支払事務手数料）	委託料	24,715千円	（予防接種、予約管理システム、接種会場運営委託業務他）
報酬	5,182千円	（会計年度任用職員報酬、予防接種健康被害調査委員会委員報酬）																			
職員手当	993千円	（会計年度任用職員期末手当）																			
共済費	825千円	（会計年度任用職員社会保険料）																			
需用費	409千円	（ワクチン接種にかかる消耗品、感染症対策用品他、追加接種接種券印刷費用）																			
役務費	1,187千円	（発送郵便料、電話料、国保連支払事務手数料）																			
委託料	24,715千円	（予防接種、予約管理システム、接種会場運営委託業務他）																			

令和4年度 事業概要書		所管課	保健福祉課	
事業名	保健センター冷房改修事業		予算書	92頁
事業費	22,853千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	過疎債 保健センター冷房改修事業債			22,800
	特定財源合計			22,800
	一般財源			53
事業概要	保健センター冷房機器の改修			
事業内容・効果等	○目的・効果 保健センター建設から20年が経過し、ここ数年エアコン設備基盤部分の故障が相次いでおり、修理部品なども製造されていないことから、全面的に設備の改修を行い、夏期の施設利用に際し、快適で衛生的な環境の整備を図る。			
	○内容 マルチ式の現存設備を維持し、既設冷媒管の再使用を行い、室外機2台、室内機11台の改修を実施する。			
	○費用内訳			
	冷房設備工事	18,385	千円	
	一般管理費	2,390	千円	
	消費税	2,078	千円	
	工事費合計	22,853	千円	
	○冷房設備工事費の主な内訳			
	室外機2台（設置費含む）	6,278	千円	
	室内機11台（設置費含む）	3,309	千円	
リモコン・操作機器	630	千円		
既存設備撤去回収費	761	千円		
配管関連経費	1,554	千円		
ガス入替関連経費	361	千円		
電気工事費	702	千円		
現場管理費	3,736	千円		

令和4年度 事業概要書		所管課	住民生活課
事業名	大雪葬斎組合負担金	予算書	94頁
事業費	241,281千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	過疎対策 火葬場建設事業債		234,300
	特定財源合計		234,300
	一般財源		6,981
事業概要	<p>火葬施設を運営する大雪葬斎組合に対する負担金で、令和3年度は火葬場の実施設計を行っており、令和4、5年度で火葬場の建設工事を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○内容・費用内訳</p> <p>1 一般経費負担金 6,947千円</p> <p>2 建設費負担金 234,334千円</p> <p>○実績・計画（建設に係る組合予算）</p> <p>1 R3 予算（実施設計） 22,962千円（美瑛町負担金 7,969千円）</p> <p>2 R4 予算（建設工事） 685,509千円</p> <p>3 R5 計画（建設工事） 620,551千円</p> <p>○その他参考事項</p> <p>美瑛町は、過疎債を活用し、東神楽町と東川町は、地域づくり総合交付金や一般単独事業債を活用（組合対応）する。</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	住民生活課								
事業名	浄化センター管理運営事業	予算書	96頁								
事業費	15,604千円										
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳										
	名 称	金 額									
	特 定 財 源 合 計										
	一 般 財 源			15,604							
事業概要	<p>し尿・浄化槽汚泥を適切に処理し、生活環境の保全および公衆衛生の向上を図る。</p> <p>【令和4年度】</p> <p>浄化センターの用途廃止に向けて、し尿等汚泥の残渣処理を実施する。</p>										
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>「連携中枢都市圏形成に係る連携協約」によりし尿処理を旭川市へ委託することから、浄化センターは用途廃止へと進める。令和3年度末までに受入れたし尿等汚泥の残渣を、廃棄物処理法に基づき適切に処理することで、生活環境の保全上支障が生じないようにする。</p> <p>○内容・計画</p> <p>令和3年度末までに受入れたし尿等汚泥の残渣は、廃棄物処理法に基づき適切に処理を行う。処理能力・処理工程から半年程度の稼働が必要。</p> <p>○実績・経過</p> <p>し尿等汚泥の受入れは令和3年度末で終了となるが、一部公共施設の低濃度し尿は令和4年10月まで受入れて処理する。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費）</td> <td style="text-align: right;">7,612千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託料（施設管理警備、廃薬品処理、重油タンク清掃）</td> <td style="text-align: right;">7,209千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工事請負費（施設出入口防護柵設置）</td> <td style="text-align: right;">60千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他（旅費、役務費、原材料費、使用料）</td> <td style="text-align: right;">723千円</td> </tr> </table> <p>○その他参考事項</p> <p>施設解体は令和5年度以降に実施する予定。</p>			需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費）	7,612千円	委託料（施設管理警備、廃薬品処理、重油タンク清掃）	7,209千円	工事請負費（施設出入口防護柵設置）	60千円	その他（旅費、役務費、原材料費、使用料）	723千円
需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費）	7,612千円										
委託料（施設管理警備、廃薬品処理、重油タンク清掃）	7,209千円										
工事請負費（施設出入口防護柵設置）	60千円										
その他（旅費、役務費、原材料費、使用料）	723千円										

令和4年度 事業概要書		所管課	住民生活課	
事業名	し尿処理事業		予算書	96頁
事業費	91,019千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	し尿汲取手数料			22,200
	特定財源合計			22,200
	一般財源			68,819
事業概要	し尿処理について、連携中枢都市圏形成に係る連携協約において旭川市に業務を委託することとし、令和4年4月から旭川市環境センターへのし尿の搬入を行う。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 浄化センターの老朽化が進んでいることから、施設の大規模改修やし尿処理の広域処理を検討し、旭川市へし尿処理の業務委託を行うこととした。</p> <p>○内容</p> <p>1 新規事業 し尿処理委託</p> <p>2 継続事業 (1) し尿汲取手数料伝票印刷（清掃管理事業より移行） (2) し尿収集運搬業務委託、し尿汲取手数料徴収委託（浄化センター管理運営事業より移行）</p> <p>○費用内訳 需用費（印刷） 69千円 委託料（収集運搬、処理、徴収） 90,950千円</p> <p>○その他参考事項 連携中枢都市圏形成に係る連携協約（令和4年1月12日）</p>			

令和4年度 事業概要書		所 管 課	農業委員会事務局
事業名	アグリパートナー協議会補助事業	予算書	100頁
事業費	800千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		
	一 般 財 源		800
事業概要	<p>町と美瑛町農業協同組合で組織構成されるアグリパートナー協議会に対し補助を行い、農業者及び農業後継者のパートナー対策事業等に取り組み、町の基幹産業である農業の持続的発展に寄与する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 農業者及び農業後継者の配偶者確保を目的として、出会いの場を創出するとともに各種研修会等を実施することで、結婚観の醸成や農業経営体の維持・育成についても期待できる。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 フィーリングチャンス in びえい（概ね40歳未満の独身農業者） 2 大人の婚活（概ね40歳以上の独身農業者） 3 パートナー交流会（概ね結婚5年以内のパートナー） 4 ビーコネクト（町内在住もしくは町内勤務の独身者） 5 農業青年等研修会（テーマ：事業継承や将来設計等） <p>○実績・経過</p> <p>令和元年度 結婚8組（うち事業参加2組） 令和2年度 結婚7組（うち事業参加3組） 令和3年度 結婚3組（うち事業参加1組）※見込み</p> <p>○費用内訳</p> <p>負担金補助及び交付金 800千円 （美瑛町農業協同組合も同額（前年度繰越含む）を負担）</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	置杵牛農産物加工交流施設管理運営事業		予算書 102頁
事業費	4,370千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	農山漁村振興交付金（中山間地農業推進対策）		3,803
	特定財源合計		3,803
	一般財源		567
事業概要	<p>旧置杵牛小学校を再整備した施設において、本町の農業振興を目的にした農産物加工品の研究・開発、製造等を実施するとともに、加工体験等の交流事業を展開する。本年度は、株式会社北海道米菓フーズへの指定管理委託2年目となり、本格的な工場の稼働と新たな商品開発により地場産材の受入拡大を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的 本町の農業振興を図るとともに、都市と農村の交流を促進し、地域振興に寄与する「美瑛町置杵牛農産物加工交流施設」の管理運営を行う。</p> <p>○効果 指定管理者が有する技術やノウハウを活用した加工事業を通して、町内で生産される農産物の安定的な受け入れが図られるとともに、地域住民が参加する交流事業の展開により地域振興に結び付く。</p> <p>○内容 1 指定管理委託による効果的、効率的な施設の管理運営を行う。 2 地場産品の利用拡大を目的にした新たな商品開発を進める。 3 災害時の避難所に指定されている本施設の受入体制を整備するため、正面玄関を補修し、スロープを設置する工事を実施する。</p> <p>○費用内訳 委託料 2,567千円 （業務委託料（商品開発）2,000千円、指定管理委託料567千円） 工事請負費 1,803千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	高収益作物振興対策補助事業		予算書 102頁
事業費	1,946千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	農業振興基金繰入金		1,700
	特定財源合計		1,700
	一般財源		246
事業概要	<p>本町のトマトは、高品質で実需者から高い評価を受けており、高収益作物の柱となっている。生産者の増反意欲はあるものの初期投資の負担が大きく、増反が進まない原因となっており、高齢化に伴う離農により近年の作付面積は横ばいの状況であることから、ボイラー・加温機の導入に係る費用の助成を行い、トマトの産地化を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的 高収益作物として安定しているトマトを増反する生産者に対して、初期投資の負担が大きいボイラー・加温機の導入に係る補助を行うことで、本町のトマトの生産面積の増加と産地化の実現を図る。</p> <p>○内容 1 補助事業を実施する美瑛町農業協同組合に対する補助 2 町の補助額は農業振興条例に基づき対象事業費の20% 3 農業協同組合の補助額は対象事業費の20%</p> <p>○費用内訳 1 ボイラー 2台×985千円=1,970千円 2 加温機 3台×2,586千円=7,758千円 合計 9,728千円×町補助率20%=1,946千円 (負担割合：町20%、美瑛町農業協同組合20%、生産者60%)</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	農林課										
事業名	ラスノーブル苗復活事業		予算書 102頁										
事業費	2,107千円												
財源内訳	特定財源の内訳												
	名称		金額										
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		1,088										
	特定財源合計		1,088										
	一般財源		1,019										
事業概要	<p>農産物のブランド化の推進に向け、幻のアスパラガスと呼ばれる「ラスノーブル」を新たな振興作物に位置付けるために、既存株からの組織培養により苗を復活するとともに生産者への安定供給の実現に向けた試験栽培を行う。</p>												
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 本町が全国で有数の産地でありかつ収益性の高いグリーンアスパラガスについて、ブランド化を推進することで、作付面積を維持及び拡大し、生産者の経営の安定化に繋げる。加えて、全国的に知名度の高いラスノーブルの振興により、町の産地としての地位向上を実現し、町内農産物全体のブランド力向上、さらには関係人口の拡大にも寄与する。</p> <p>○内容・計画 これまで中山間農業振興事業において、既存株からの試験培養による苗の作出技術に係る試験研究を実施し、培養苗の作出方法は確立されている。令和3年度には、培養苗の品質・収量等を調査し、苗としての実用性を確認するため、新たに整備した試験圃場において培養苗の栽培を始めており、本年度も約2,000株の培養苗を定植し、試験栽培を継続する。</p> <p>また、地域特産品として、ラスノーブルのブランド価値を守り、産品の名称を保護することを目的に、関係機関との連携のもと地理的表示(GI)取得に向けた取組を進める。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>旅費</td> <td>207千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>550千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>1,000千円</td> </tr> </table>			旅費	207千円	需用費	250千円	役務費	100千円	委託料	550千円	工事請負費	1,000千円
旅費	207千円												
需用費	250千円												
役務費	100千円												
委託料	550千円												
工事請負費	1,000千円												

令和4年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	農福連携事業	予算書	104頁
事業費	3,155千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	特 定 財 源 合 計		
	一 般 財 源		
事業概要	<p>本町独自の農福連携の構築に向け、農業及び福祉が連携して障がいを持つ方の農業分野での雇用に向けた支援を実施することで、農業の人手不足の解消とともに障がいを持つ方の社会参画を実現する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 本町における農福連携の推進により、障がいを持つ方の農業分野での活躍を通じて、農業の人手不足の解消とともに、障がいを持つ方の社会参画を実現し、地域社会の持続的な発展に寄与する。</p> <p>○内容・計画 美瑛町農福連携推進協議会において取組を進める。農福連携実践研修については、農福連携ジョブコーチが作業支援や関係者との連絡調整の役割を担う。</p> <p>1 農福連携実践研修 (1) 障がい者向けトマト作付実習 農業担い手研修センターにおいて、障がいを持つ方がトマトの作付実習を行うとともに、生産現場への派遣を通して、実習生の作業能力等の周知を図る。 (2) 農福連携作業研修会 トマト作付実習をはじめ、南瓜、馬鈴薯、スイートコーンの収穫作業など、様々な農業研修会を定期的を開催する。</p> <p>2 農福連携向け障がい者試験雇用支援 前年度の農福連携実践研修の実績を受けて、導入を検討する生産者が増えることが見込まれるため、障がいを持つ方が新たに就労した際の試験雇用期間（最大3か月）に対して、月額最大30千円（障がいを持つ方の雇用経験がない場合は月額最大50千円）の支援を継続する。</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金（協議会に対する補助金）3,155千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	美瑛小麦推進事業		予算書 104頁
事業費	973千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	特定財源合計		
	一般財源		973
事業概要	美瑛小麦のブランド化に向け、美瑛小麦の生産の安定化及び販売の促進、情報発信等を実施することで、美瑛小麦の付加価値の向上及び消費拡大を推進する。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 美瑛小麦のブランド化の推進により、小麦の付加価値向上及び消費拡大を進めて生産者の所得向上に繋げるとともに、本町の小麦産地としての地位向上を実現する。</p> <p>○内容・計画 美瑛小麦に関係する生産者と実需者の双方を含めた「美瑛小麦推進協議会」において以下の取組を進める。 町内関係者が美瑛小麦の理解を深める取組に加えて、美瑛小麦応援店舗認証制度の対象を町外店舗まで拡大するなど、美瑛小麦の認知度向上に向けた事業を展開する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地理的表示保護（G I）取得に向けた準備 2 美瑛小麦フォーラムの開催 3 亜リン酸塩剤に対する購入助成 4 美瑛小麦に係る講習会 5 美瑛小麦フォトコンテストの開催 6 美瑛小麦応援店舗認証制度の運用 <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金（協議会に対する補助金） 973千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	多面的機能支払交付金		予算書 106頁
事業費	192,198千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	多面的機能支払交付金		141,418
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		50,000
	特定財源合計		191,418
	一般財源		780
事業概要	<p>農地維持支払交付金と資源向上支払交付金の2種類があり、地域の資源保全や質的向上の取り組みを国・道・町が補助し推進。補助金額のおよそ1/2を耕地面積に応じて23地区に配分し、残る1/2を広域環境保全協議会が水路等の土砂上げや修繕工事、災害対応等に活用。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 農業・農村の多面的機能の維持・増進を図るため、地域資源の良好な保全や質的向上を図る取り組みを推進し、地域資源の活動や景観形成及び農村環境の良好な保全等の共同活動を支援する。</p> <p>○内容・計画 耕地区分ごとに設定される単価から、23地区で構成される美瑛町広域環境保全協議会に対し、交付する。 (対象面積内訳：田 134,603 a、畑 963,859 a、草地 74,787 a)</p> <p>○実績・経過 多面的機能を有する農村地帯・農業用排水路等の資源の地域による保全活動が行われている中で、景観形成、農村環境が良好に保たれている。</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金 192,198千円</p> <p>○その他参考事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業期間：令和2年度～令和6年度（2期目） 2 交付金内訳：国50%、道25%、町25% 3 交付対象者：美瑛町広域環境保全協議会（農村地域23地区で構成） 4 資源向上交付金が75%に減額されたが2期目から新たに防災減災の取り組み加算により全体額は確保された。 		

令和4年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	豊かな森づくり推進補助事業	予算書	110頁
事業費	27,808千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	豊かな森づくり推進事業補助金	17,112	
	特 定 財 源 合 計	17,112	
	一 般 財 源	10,696	
事業概要	<p>森林経営計画に基づき伐採を行った山林について、伐採後における確実な再造林の実施と森林所有者の造林費用の負担を軽減するため、事業費の一部を助成し、確実な造林による森林環境の保全と資源の循環利用を推進する。</p> <p>未来につなぐ森づくり推進事業からの継続事業。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的 伐採跡地や無立木地における再造林、天然林の針広混交林化など、公益的機能の発揮を目的とした造林事業を推進するため、伐採後の確実な造林や伐採跡地等への造林事業に対し支援する</p> <p>○効果 伐採後の確実な植栽を支援することにより、「植えて、育てて、伐って、使って、また植える」という森林資源の循環利用と森林の持つ多面的機能の発揮が促進される。</p> <p>○内容及び費用の内訳 事業計画量 141.67ha 造林事業費 106,954千円×補助率26%≒27,808千円 内訳：道費16%（17,112千円） 町費10%（10,696千円）</p> <p>○事業期間 令和3年度から令和12年度まで（北海道による10年間の事業）</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	農林課																																									
事業名	森林環境保全整備事業		予算書	112頁																																								
事業費	25,377千円																																											
財源内訳	特定財源の内訳																																											
	名 称			金 額																																								
	森林環境保全整備事業補助金			10,519																																								
	特定財源合計			10,519																																								
一般財源			14,858																																									
事業概要	<p>森林経営計画に基づき町有林の間伐、下刈り、地拵え、植付け及び野鼠駆除など森林環境の整備事業を計画的に実施することにより、災害防止対策等や水源涵養、持続可能な森林資源の循環利用など、森林の持つ多面的機能の発揮を促す。</p>																																											
事業内容・効果等	<p>○目的 町有林を計画的に整備し、財産価値の向上と、森林の持つ多面的機能の維持と発揮、保全を図る。</p> <p>○効果 土砂災害防止等や良質な水源かん養機能、温室効果ガスの削減、山村景観の保全、地域における防風効果など森林が持っている様々な多面的機能の効果が見込まれ、また接続可能な森林資源の循環利用が可能となる。</p> <p>○内容 森林経営計画に基づき、町有林の伐採・造林・保育事業等の森林整備を実施する。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">造 林</td> <td style="width: 30%;">白金地区</td> <td style="width: 20%;">植付け</td> <td style="width: 15%;">9.80 h a</td> <td style="width: 25%;">3,634 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>苗木</td> <td>16,270 本</td> <td>2,164 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>二股地区</td> <td>準備地拵え</td> <td>12.98 h a</td> <td>4,466 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>置杵牛地区</td> <td>準備地拵え</td> <td>12.80 h a</td> <td>4,405 千円</td> </tr> <tr> <td>下 刈</td> <td>二股他1地区</td> <td>育成単層林</td> <td>48.50 h a</td> <td>10,566 千円</td> </tr> <tr> <td>野鼠駆除</td> <td>俵真布他1地区</td> <td>薬剤空中散布</td> <td>32.64 h a</td> <td>93 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>殺鼠剤</td> <td>27 k g</td> <td>49 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>25,377 千円</td> </tr> </table> <p>○その他参考事項 森林環境保全整備事業補助金 補助率 68% (国 51%、道 17%)</p>				造 林	白金地区	植付け	9.80 h a	3,634 千円			苗木	16,270 本	2,164 千円		二股地区	準備地拵え	12.98 h a	4,466 千円		置杵牛地区	準備地拵え	12.80 h a	4,405 千円	下 刈	二股他1地区	育成単層林	48.50 h a	10,566 千円	野鼠駆除	俵真布他1地区	薬剤空中散布	32.64 h a	93 千円			殺鼠剤	27 k g	49 千円	合 計				25,377 千円
造 林	白金地区	植付け	9.80 h a	3,634 千円																																								
		苗木	16,270 本	2,164 千円																																								
	二股地区	準備地拵え	12.98 h a	4,466 千円																																								
	置杵牛地区	準備地拵え	12.80 h a	4,405 千円																																								
下 刈	二股他1地区	育成単層林	48.50 h a	10,566 千円																																								
野鼠駆除	俵真布他1地区	薬剤空中散布	32.64 h a	93 千円																																								
		殺鼠剤	27 k g	49 千円																																								
合 計				25,377 千円																																								

令和4年度 事業概要書		所 管 課	商工観光交流課
事業名	中小企業者等SDGs推進事業	予算書	114頁
事業費	10,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	過疎対策（ソフト分）商工業振興事業債		9,500
	特 定 財 源 合 計		9,500
	一 般 財 源		500
事業概要	町内の中小企業者等が自主的に行うSDGs等の取組に対し、経費の一部を美瑛町商工会が補助する。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 SDGsの取組に支援することで持続可能な社会の実現と地域経済の原動力となる中小企業者等の活性化を図る。</p> <p>○内容</p> <p>1 対象者 美瑛町商工会会員であること。町税を完納していること。</p> <p>2 対象事業 事業者が自ら行うSDGsへの取組、地域需要に応じたビジネスを行うための取組など、事業者の経営改善が図られ、持続的な発展が望まれる事業。</p> <p>3 対象経費 事業計画を策定し、その計画に沿って取り組むための経費が対象。 ※補助金をより有効活用するため原則、町内事業者に支払った経費とする。</p> <p>4 補助率等 補助対象経費の3分の2以内（限度額：1,000千円）</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金 10,000千円（補助金）</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課											
事業名	電子地域通貨運営事業		予算書	116頁										
事業費	34,708千円													
財源内訳	特定財源の内訳													
	名称			金額										
	地方創生推進交付金			2,189										
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金			2,000										
	Beコインチャージ金			30,000										
	特定財源合計			34,189										
一般財源			519											
事業概要	美瑛町電子地域通貨「Beコイン」による地域内の資金の循環と地域コミュニティの活性化を図る。													
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 デジタル技術の活用による「利便性の高さ」、「事業拡張の容易さ」、「コスト低減」を図り、「地域内での資金の円滑な循環」、「地域経済やコミュニケーションの活性化」を目的として、まち全体で新しい技術や仕組みを用いた「デジタル地域通貨」を推進し、地域内の経済循環と地域コミュニティの醸成、新型コロナウイルス感染症対策の取組も合わせて進める。</p> <p>○内容 Beコインの普及と利用促進を図るため、チャージ促進のためのポイント付与や各種事業におけるポイントのBeコイン付与を行うとともに、事業実施に要する管理経費を計上する。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>事務経費</td> <td>174千円</td> </tr> <tr> <td>システム経費</td> <td>1,452千円</td> </tr> <tr> <td>決済用端末購入</td> <td>330千円</td> </tr> <tr> <td>事務費補助金</td> <td>2,752千円</td> </tr> <tr> <td>利用者チャージ分換金負担金</td> <td>30,000千円</td> </tr> </table>				事務経費	174千円	システム経費	1,452千円	決済用端末購入	330千円	事務費補助金	2,752千円	利用者チャージ分換金負担金	30,000千円
事務経費	174千円													
システム経費	1,452千円													
決済用端末購入	330千円													
事務費補助金	2,752千円													
利用者チャージ分換金負担金	30,000千円													

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課
事業名	起業支援事業	予算書	116頁
事業費	3,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称	金 額	
	特定財源合計		0
	一般財源		3,000
事業概要	町内商工業の振興と活性化を図るため、起業において必要となる経費の一部を補助する。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 町内で新たに起業する事業者を経費の一部を補助することで、町内での起業を促し、地域の活性化を図る。</p> <p>○内容</p> <p>1 対象者 町内で新たに起業する者</p> <p>2 対象業種 飲食業、宿泊業、小売業、生活関連サービスに加え、令和4年度から新たに製造業を加える。</p> <p>3 対象経費 工事費、修繕費、機械器具費、備品購入費等の内、町内事業者に支払う経費</p> <p>4 補助率等 補助対象経費の3分の1以内（限度額：1,000千円）</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金 3,000千円（補助金）</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	総務課ほか	
事業名	電子地域通貨行政ポイント事業		予算書	116頁
事業費	8,352千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		地方創生推進交付金	750	
		特定財源合計	750	
	一般財源	7,602		
事業概要	電子地域通貨「Beコイン」の運用における、行政としてポイントを付与する種事業。(各課におけるポイント付与事業について集約している)			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 ポイント付与事業を実施することで、各種事業効果を高めるとともに、Beコインの普及と利用促進、地域内の経済循環を図る。</p> <p>○事業費及び事業内容</p> <p>1 広報クイズ事業(総務課)</p> <p>(1) 事業費 65千円(500円×10人×11回、1,000円×10人×1回)</p> <p>(2) 事業内容 広報紙に関係する内容のクイズを美瑛町公式LINEやUHB地デジ広報を活用して毎月出題し、正解者の中から抽選でポイントを付与する。</p> <p>2 日本で最も美しい村づくりボランティア事業(まちづくり推進課)</p> <p>(1) 事業費 159千円(300円×延べ530人)</p> <p>(2) 事業内容 美瑛町日本で最も美しい村づくり協議会が主催する各種事業において、参加者に対しポイントを付与する。</p> <p>3 ふるさとdeオフィス事業(まちづくり推進課)</p> <p>(1) 事業費 1,500千円(2,000円×30団体×25人)</p> <p>(2) 事業内容 地域人材育成研修交流センターを利用して、研修活動やテレワークなどを展開する町外の団体に対してポイントを付与する。</p> <p style="text-align: right;">(※次頁へ続く)</p>			

事業 内 容 ・ 効 果 等	<p>4 テレワーク推進事業（まちづくり推進課）</p> <p>（1）事業費 360 千円（15,000 円×12 組×2 棟）</p> <p>（2）事業内容 テレワーク住宅として活用している幸町住宅（幸町1・2号室）の利用者に対してポイントを付与する。</p> <p>5 移住定住促進民間賃貸住宅家賃助成事業（まちづくり推進課）</p> <p>（1）事業費 3,040 千円（10,000 円×延べ256 か月、子育て加算10,000 円×延べ48 か月）</p> <p>（2）事業内容 町外から転入し、対象となる民間賃貸住宅へ入居された方に対して、家賃助成としてポイントを付与する。</p> <p>6 チャージ促進事業（商工観光交流課）</p> <p>（1）事業費 3,000 千円（通常時1%付与、キャンペーン時5%付与）</p> <p>（2）事業内容 Be コインのチャージ額に応じたポイントを付与する。</p> <p>7 美瑛学ボランティア事業（文化スポーツ課）</p> <p>（1）事業費 18 千円（500 円×12 人×3 回）</p> <p>（2）事業内容 美瑛学推進事業において、子供向けの講座や収蔵品修理などのボランティアへの謝礼としてポイントを付与する。</p> <p>8 ダンボールコンポスト普及事業（住民生活課）</p> <p>（1）事業費 10 千円（500 円×20 人）</p> <p>（2）事業内容 ダンボールコンポスト使用の際の課題や意見をいただくモニターを募集し、謝礼としてポイントを付与する。</p> <p>9 結婚新生活支援事業（保健福祉課）</p> <p>（1）事業費 200 千円（10,000 円×20 組）</p> <p>（2）事業内容 新たに結婚した方が所得制限等により結婚新生活支援事業の対象とならない場合に、結婚新生活支援としてポイントを付与する。</p>
----------------------------------	---

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	広域観光推進事業		予算書	116頁
事業費	3,610千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		地域づくり総合交付金	1,200	
		特定財源合計	1,200	
		一般財源	2,410	
事業概要	美瑛町を含む自治体・団体に構成する協議会に加盟し、広域での観光プロモーション活動等を行う。			
事業内容・効果等	<p>富良野・美瑛広域観光推進協議会</p> <p>○目的・効果 美瑛町から占冠村までの1市4町1村で構成する富良野・美瑛広域観光推進協議会において、広域観光圏としての観光プロモーションを行い、道内外や外国人観光客の来訪につなげている。</p> <p>○R3実績 1 圏域内公共交通機関時刻表作成 2 SNSによるインフルエンサー情報発信 3 PRイベントの実施（サイクルモード大阪等）</p> <p>○費用内訳 負担金 2,100千円</p> <p>花人街道連携協議会</p> <p>○目的・効果 東川町、上富良野町、中富良野町、美瑛町の4町で構成する花人街道連携協議会において、花をテーマとした観光プロモーションを行い、道内外観光客の来訪につなげている。</p> <p>○R3実績 PRイベントの実施（JPO1祭：札幌市）</p> <p>○費用内訳 協議会負担金 1,510千円（地域づくり総合交付金1,200千円予定）</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	観光協会補助金		予算書	116頁
事業費	40,461千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	青い池駐車場使用料			5,327
	特定財源合計			5,327
	一般財源			35,134
事業概要	<p>町の活性化と持続可能な観光地形成のため、美瑛町観光協会が行う観光案内所運営、観光パトロール実施、美遊バス運行などの各種事業に要する補助を行う。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 観光関係者、温泉関係者、行政等連携のもと、観光宣伝及び観光客の誘致を始め各種観光事業の振興を図ることにより、まちの活性化につながる。観光案内を充実させ、観光ルールを普及することで、持続可能な観光地を形成できる。</p> <p>○内容 1 公益事業 30,461千円 四季の情報館において観光案内所を設置し観光客への情報発信のほか、観光パトロール実施し観光マナーの周知と安全対策等を行う。 2 収益事業 10,000千円 美遊バスを運行し、春・夏は青い池と花畑、望岳台を周遊するコース、秋・冬は青い池ライトアップと美瑛の丘陵や歴史に触れるコースを設定。</p> <p>○費用内訳 1 公益事業 30,461千円 (1) 管理費 4,752千円 (2) 事業費 22,726千円 (3) 運営費 2,983千円 2 収益事業 10,000千円 (1) バス借上費 7,600千円 (2) 人件費 2,400千円</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	観光振興対策事業		予算書	120頁
事業費	15,317千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	2,400	
		青い池駐車場使用料	7,822	
		電源立地地域対策交付金	4,500	
		特定財源合計	14,722	
	一般財源	595		
事業概要	<p>本町の魅力ある観光資源を活かし、観光地としての知名度向上を図るため、SNSを活用した情報発信と、ライトアップ事業による冬季観光誘客を図っている。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 Facebook「写真で旅する北海道～美瑛」では、写真による観光情報やマナー啓発を週2回程度行い、登録者数は5万人を超えている。 ライトアップ事業は、実行委員会に対する補助を行い、冬期間や桜開花時期の観光誘客を行っている。</p> <p>○内容 Facebook「写真で旅する北海道～美瑛」の更新管理、ライトアップ事業は「冬の観光・芸術実行委員会」、「桜まつり実行委員会」に補助金を交付している。</p> <p>○費用内訳 1 委託料 2,495千円（Facebook更新） 2 補助金 12,822千円（ライトアップ実行委員会） （ライトアップ実施分7,500千円、老朽機材更新5,322千円）</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課																	
事業名	丘のまちびえい観光ルール策定事業		予算書	120頁																
事業費	596千円																			
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳																			
	名 称			金 額																
	特 定 財 源 合 計			0																
	一 般 財 源			596																
事業概要	<p>これまでのオーバーツーリズムによる様々な課題の解消、アフターコロナを見据えた観光ルールとしての観光基本条例策定や、これに伴う施策財源としての宿泊税、宿泊税基金運用について検討を行う。</p>																			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 本町の豊かな観光資源、農業景観を次世代へ引継ぐとともに、魅力ある観光地としての磨き上げとSDGs（持続可能な開発目標）に即した観光振興のため、町民、観光事業者、観光客が一体となって取り組む「丘のまちびえい観光ルール」を観光基本条例として制定するとともに、観光振興に要する財源としての宿泊税、宿泊税基金条例の制定に向けた議論を進める。</p> <p>○内容 検討会議の実施、丘のまちびえい観光ルール検討フォーラムの開催</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 30%;">報酬</td> <td style="width: 10%;">120千円</td> <td style="width: 50%;">（学識経験者会議出席分）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>報償費</td> <td>50千円</td> <td>（観光ルールフォーラム講師謝礼）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>旅費</td> <td>376千円</td> <td>（学識経験者来町、検討委員先進地視察）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>事務経費</td> <td>50千円</td> <td>（フォーラム開催経費）</td> </tr> </table>				1	報酬	120千円	（学識経験者会議出席分）	2	報償費	50千円	（観光ルールフォーラム講師謝礼）	3	旅費	376千円	（学識経験者来町、検討委員先進地視察）	4	事務経費	50千円	（フォーラム開催経費）
1	報酬	120千円	（学識経験者会議出席分）																	
2	報償費	50千円	（観光ルールフォーラム講師謝礼）																	
3	旅費	376千円	（学識経験者来町、検討委員先進地視察）																	
4	事務経費	50千円	（フォーラム開催経費）																	

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課
事業名	前田真三生誕100年記念事業	予算書	120頁
事業費	1,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		0
	一 般 財 源		1,000
事業概要	<p>本町観光の礎を築かれた故前田真三氏の生誕100年を迎えることから、拓真館を中心とする各種記念行事に対する補助を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 美瑛町の風景を写真で世に送り出し、「丘のまちびえい」の魅力を発信した故前田真三氏が生誕100年となることから、拓真館を中心とした実行委員会を設立し、町民参加型の各種記念イベントを行う。</p> <p>○内容 生誕100年イベント実施に係る経費の補助を行う。</p> <p>○費用内訳 補助金 1,000千円（実行委員会補助）</p>		

令和4年度 事業概要書		所 管 課	商工観光交流課、文化スポーツ課
事業名	サイクルツーリズム推進事業	予算書	120頁
事業費	1,500千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	いきいきふるさと推進事業助成金		750
	特 定 財 源 合 計		750
	一 般 財 源		750
事業概要	<p>丘のまちびえいサイクルスタンプラリー、スノーサイクルフェスティバルの実施に対する補助を行う。また、美瑛町サイクルツーリズム推進協議会（仮称）による美瑛町自転車活用推進計画の策定に向けた検討を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 美瑛ならではの丘陵景観を楽しむサイクルイベントの支援を行うとともに、サイクルツーリズムの推進、走行環境の整備、健康増進や安全対策など総合的な自転車活用と計画的な施策展開のため、美瑛町自転車活用推進計画を策定し、地域活性化とSDGs推進を図る。</p> <p>○内容 スポーツ交流イベント実施に係る経費の補助を行う。また、美瑛町サイクルツーリズム推進協議会（仮称）による美瑛町自転車活用推進計画の策定を行う。</p> <p>○費用内訳 補助金 1,500千円（実行委員会補助）</p> <p>○実績（令和3年度）</p> <p>1 第2回丘のまちびえいサイクルスタンプラリー 実施期間：令和3年8月1日から10月17日までの78日間 窓口エントリー：328名、延べ参加者数：1,202名</p> <p>2 第1回びえいビルケの森スノーサイクルフェスティバル ～120分耐久レース～ 日 程：令和4年2月27日 参加者数：101名 クラス：ファットバイク・マウンテンバイクのソロとチームで構成</p>		

令和4年度 事業概要書		所 管 課	商工観光交流課
事業名	交流促進施設管理運営事業	予算書	122頁
事業費	20,747千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		0
	一 般 財 源		20,747
事業概要	ふれあい館ラヴニール内の体験交流施設、宿泊施設と市街地の中核施設でもある道の駅「びえい丘のくら」の3部門の利用促進及び円滑な管理を図る。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>1 体験部門 地産農産物などの加工体験を積極的に展開することにより「観光と農業」の連携を深める。</p> <p>2 宿泊部門 宿泊利用者と地域の商店街との交流による地域の活性化を図られる。</p> <p>3 道の駅部門 観光客及び町民など多くの利用者に対し、本町の特産品の普及促進が図られるとともに、市街地商店街の振興が図られる。</p> <p>○費用内訳</p> <p>1 修繕費 747千円</p> <p>2 委託料 20,000千円（指定管理委託料）</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課																																	
事業名	丘のまちフェスティバル事業		予算書	122頁																																
事業費	5,968千円																																			
財源内訳	特定財源の内訳																																			
	名 称			金 額																																
	過疎対策（ソフト分）交流推進事業債			5,600																																
	特定財源合計			5,600																																
	一般財源			368																																
事業概要	<p>美瑛町、農協、商工会、観光協会など関係団体が参画する実行委員会を組織し、様々なイベントを「丘のまちフェスティバル」として総じて企画、運営する。</p> <p>また、令和3年度の町民提案を受けて、冬のイルミネーションを取り入れた飲食店スタンプラリー「雪明りナイト」を新たに企画する。</p>																																			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>町内経済の活性化を図るとともに、町内外に美瑛町の魅力や特産品などをPRするイベントを企画・運営する。</p>																																			
	<p>○内容</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 75%;">JR美瑛駅駅舎ライトアップ</td> <td style="width: 20%;">7/24～8/31</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>那智・美瑛火祭り</td> <td>7/24</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>まちなかビアガーデン</td> <td>7月上旬～8月下旬（予定）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>どかんと農業まつり</td> <td>8/20（予定）</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>出会いふれいあい祭り</td> <td>8月下旬（予定）</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>雪明りナイト</td> <td>1月下旬～2月下旬（予定）</td> </tr> </table> <p>○費用内訳</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 75%;">駅舎ライトアップ</td> <td style="width: 20%;">100千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>どかんと農業まつり</td> <td>5,080千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>まちなかビアガーデン</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>雪明りナイト</td> <td>628千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">計 5,968千円</td> </tr> </table>				1	JR美瑛駅駅舎ライトアップ	7/24～8/31	2	那智・美瑛火祭り	7/24	3	まちなかビアガーデン	7月上旬～8月下旬（予定）	4	どかんと農業まつり	8/20（予定）	5	出会いふれいあい祭り	8月下旬（予定）	6	雪明りナイト	1月下旬～2月下旬（予定）	1	駅舎ライトアップ	100千円	2	どかんと農業まつり	5,080千円	3	まちなかビアガーデン	160千円	4	雪明りナイト	628千円		
1	JR美瑛駅駅舎ライトアップ	7/24～8/31																																		
2	那智・美瑛火祭り	7/24																																		
3	まちなかビアガーデン	7月上旬～8月下旬（予定）																																		
4	どかんと農業まつり	8/20（予定）																																		
5	出会いふれいあい祭り	8月下旬（予定）																																		
6	雪明りナイト	1月下旬～2月下旬（予定）																																		
1	駅舎ライトアップ	100千円																																		
2	どかんと農業まつり	5,080千円																																		
3	まちなかビアガーデン	160千円																																		
4	雪明りナイト	628千円																																		
		計 5,968千円																																		

令和4年度 事業概要書		所管課	文化スポーツ課	
事業名	十勝岳ジオパーク推進事業		予算書	126頁
事業費	10,461千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	10,000	
		特定財源合計	10,000	
		一般財源	461	
事業概要	<p>地域の特色を生かしながら「火山と共生する地域づくり」に取り組むことで、将来にわたり住民が地域に誇りを持つことができる持続可能な発展を目指す。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 十勝岳ジオパークエリアの成り立ちや文化・自然などの地域資源を理解し、広く発信を行い教育やまちづくりに生かしていくことで持続可能な発展を推進することができる。</p> <p>○内容・計画 1 ジオパーク推進協議会専門部会が中心となり、地域資源を保全・活用し、更に地域資源の魅力を再発見する活動。 2 地域住民への防災教育に関する取組。 3 地域ガイドの養成とガイドによるツーリズムの展開。 4 2町共通の商品開発や販売促進を通じた地域貢献活動。 5 地域の特色を学び、伝える拠点施設（十勝岳火山砂防情報センター）の整備。</p> <p>○実績・経過 1 十勝岳山麓ジオパーク推進協議会設立（2015年4月） 2 十勝岳ジオパーク推進協議会に名称変更、日本ジオパーク登録申請（2017年4月、同年9月認定見送り） 3 協議会事務局一本化、更なる活動の充実（2019年4月以降） 4 日本ジオパーク認定（2021年4月申請、2022年1月認定）</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金：10,461千円（令和3年度繰越金：100千円） ※合計を両町で均等負担 拠点施設整備費：10,724千円 事務局費：5,321千円 専門部会費：3,408千円 委託料：198千円 負担金：1,321千円 予備費：150千円</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	文化スポーツ課
事業名	パークゴルフ場管理運営事業	予算書	130頁
事業費	22,187千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	パークゴルフ場用具等貸出料		5
	パークゴルフ場使用料		21
	特定財源合計		26
	一般財源	22,161	
事業概要	パークゴルフ場（丸山橋・新区画・みどり橋）3ヶ所の維持管理を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 身近な体育施設として健康増進に寄与することを目的とし、生涯スポーツの振興を図る。</p> <p>○施設概要</p> <p>1 丸山橋 H2年6月開設 18ホール（パー66） L=959m</p> <p>2 新区画 H9年8月開設 18ホール（パー66） L=913m</p> <p>3 みどり橋 H10年5月開設 18ホール（パー66） L=1,000m</p> <p>○経過 使用料については、平成29年度まで有料としていたが、平成30年度から町民は無料、町外者は有料としている。なお、令和4年度より管理については、建設水道課より当課へ移管し維持管理を行う。また、みどり橋他パークゴルフ場の利用状況を精査し、次年度以降の運営方法を検討する。</p> <p>○パークゴルフ場管理委託料の推移</p> <p>R3 21,846,000円</p> <p>R2 21,098,000円</p> <p>R1 20,373,960円</p> <p>○費用内訳</p> <p>1 需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料等） 331千円</p> <p>2 委託料（保守・管理委託） 21,856千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	文化スポーツ課
事業名	スポーツセンター改修事業	予算書	130頁
事業費	99,700千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	緊急防災減災 スポーツセンター改修事業債		99,700
	特定財源合計		99,700
	一般財源		0
事業概要	スポーツセンターアリーナ屋根及び外壁の経年劣化に伴う改修工事の施工。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 アリーナ部の屋根及び外壁に経年劣化が見られるため、施設を適切に管理していくための改修工事を行う。また、スポーツセンターは美瑛町地域防災計画による指定避難場所として指定されており、避難場所として施設本体の機能強化を図る。</p> <p>○施設の概要</p> <p>1 開設日 平成18年9月15日</p> <p>2 敷地面積 10,681 m²</p> <p>3 延床面積 3,088 m²</p> <p>アリーナ、ランニングコース、武道館、トレーニングルーム他</p> <p>○工事内容 改修工事一式（スポーツセンターアリーナ部 屋根・外壁改修）</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 99,700千円</p> <p>○事業計画</p> <p>令和4年度 スポーツセンターアリーナ 屋根及び壁改修 一式</p> <p>令和5年度 スポーツセンター事務所他 屋根及び壁改修 一式</p> <p>○起債の充当率 緊急防災減災 スポーツセンター改修事業債 100%</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	文化スポーツ課	
事業名	美瑛センチュリーライド事業		予算書	132頁
事業費	7,200千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	過疎対策（ソフト分）イベント推進事業債			6,800
	特定財源合計			6,800
	一般財源			400
事業概要	<p>丘のまちびえいセンチュリーライド事業の適正運営のため、主催者である NPO 法人美瑛エコスポーツ実践会に対し、事業経費の一部を補助する。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 秋のサイクリング環境の普及を推進することで年間の滞在型観光への広がりが期待できる。 また、昨年度実施したサイクルスタンプラリー・びえいビルケの森スノーサイクルフェスティバルと連携し、日常的にサイクリングを行える環境を構築する。</p> <p>○内容 第13回丘のまちびえいセンチュリーライド 1 日程：令和4年9月3日（土）開会式・競技（ステージ1） ・交歓会 令和4年9月4日（日）出発式・競技（ステージ2） 2 主催：NPO法人美瑛エコスポーツ実践会</p> <p>○実績・経過 第12回丘のまちびえいセンチュリーライドの実施（開催中止） 1 日程：令和3年9月5日（日） 1日開催としコースを80kmコースのみで設定。 2 申込者：293名 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大と北海道にまん延防止等重点措置が発出されたことから開催を中止した。</p> <p>○費用内訳 07 商工費 02 文化スポーツ振興費 08 イベント推進費 18 負担金補助及び交付金（補助金） 7,200千円 ※総事業費 15,401千円 ※本事業は、公益財団法人 JKA（競輪）の補助の交付申請をしている。</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	住宅リフォーム等助成事業		予算書 134頁
事業費	29,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		27,000
	住宅リフォーム等助成事業交付金		1,800
	特定財源合計		28,800
	一般財源		200
事業概要	既存住宅の省エネルギー化・バリアフリー化・一般改修の改修費の一部について補助を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的 町民の誰もが安全で安心して暮らし続けられる住環境の整備を促進するとともに、人口流出の抑止と定住化を図る。</p> <p>○内容 1 省エネルギー化 助成率 1/2 上限 100 千円 2 バリアフリー化 助成率 1/2 上限 300 千円 3 一般改修 助成率 1/2 上限 100 千円 ※対象事業費 100 千円以上</p> <p>○効果 良質な街並みの維持と良質な住宅ストックの形成を促進する事で、人口流出の抑止と定住促進が期待できる。</p> <p>○事業計画・費用の内訳 1 省エネルギー化 10 件×100 千円＝ 1,000 千円 2 バリアフリー化 10 件×300 千円＝ 3,000 千円 3 一般改修 250 件×100 千円＝25,000 千円 計 29,000 千円</p> <p>○補助対象者 本町の住民基本台帳に3年以上登録されている者で、自らが所有し、居住する築20年を経過している住宅を改修する者</p> <p>○過去の実績 令和4年度新規事業</p> <p>○事業期間 令和4年4月1日～</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	街路樹等景観整備事業		予算書 136頁
事業費	5,731千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		5,700
	特定財源合計		5,700
	一般財源		31
事業概要	美瑛町街路樹等景観整備計画に基づき、地域住民と協力し合い、街路樹の植栽、剪定、街路灯に覆いかぶさり防犯上好ましくない樹木の伐採等の維持管理を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 街路樹のみどりを維持・再生する事により、町民及び本町を訪れる多くの人々に潤いや安らぎを与える市街地景観を創出する。</p> <p>○内容・費用</p> <p>1 委託費 5,001千円 (1) 整姿剪定・・・60本 (2) 伐 採・・・20本 (3) 抜根処理・・・10箇所</p> <p>2 工事請負費 730千円 (1) 植 栽・・・15本</p> <p>○実績・経過 令和3年度 3,267千円（剪定 100本、抜根 11箇所、植栽 14本） 令和2年度 3,341千円（剪定 81本、抜根 12箇所、植栽 14本） 令和元年度 5,748千円（剪定 69本、抜根 52箇所、植栽 31本）</p> <p>○その他参考事項 美瑛町街路樹等景観整備計画：平成29年10月制定</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課	
事業名	丸山通り線道路長寿命化事業		予算書	136頁
事業費	30,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	公共施設適正管理 丸山通り線道路長寿命化事業債			27,000
	特定財源合計			27,000
	一般財源			3,000
事業概要	道道十勝岳温泉美瑛線と環状通り線を結ぶ L=918mの舗装の亀裂及びわだち掘れの解消を行う道路長寿命化工事を実施する。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 舗装の亀裂及びわだち掘れを早期に解消することにより、道路の長寿命化に繋がり安心安全な通行の確保が図られる。</p> <p>○内容 実施設計 L=918m 舗装維持補修工 L=300m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和4年度～令和6年度</p> <p>2 事業費 90百万円(概算)</p> <p>3 事業概要 実施設計 L=918m 舗装維持補修工 L=918m</p> <p>○過去の実績(令和3年度まで) なし</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 20,000千円</p> <p>2 委託料 10,000千円</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	朗根内上俵真布線道路改良舗装事業		予算書 136頁
事業費	14,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	朗根内上俵真布線道路改良舗装事業交付金		8,855
	辺地対策 朗根内上俵真布線道路整備事業債		5,100
	特定財源合計		13,955
	一般財源		45
事業概要	<p>道道天人峡美瑛線と朗根内地区、俵真布地区を結ぶ幹線道路である。舗装の亀裂や路肩が下がるなど、凍上による損傷が著しいため整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道路交通の安全とその円滑化を図るとともに、日常生活の利便性の向上と地域の活性化を図る。</p> <p>○内容 用地購入一式、立木等補償一式</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成22年度～令和10年度</p> <p>2 事業費 807百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 全体延長L=6,240m 幅員W=9.0m（5.5m+1.75m×2）</p> <p>○過去の実績（令和3年度まで）</p> <p>1 事業費 525,727千円</p> <p>2 事業概要 改良舗装L=1,900m 改良（L側のみ暫定施工）L=1,040m</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 公有財産購入費（用地購入） 1,800千円</p> <p>2 補償補填及び賠償金（補償金） 12,200千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	北瑛旭第6線道路改良舗装事業		予算書 136頁
事業費	100,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	北瑛旭第6線道路改良舗装事業交付金		63,250
	辺地対策 北瑛旭第6線道路整備事業債		36,700
	特定財源合計		99,950
	一般財源		50
事業概要	<p>国道452号と町道旭美瑛線を結ぶ路線であり、農産物輸送や観光名所を巡るルートとして利用されているが、現道が狭く舗装のひび割れも数多くあり通行に支障をきたしており、これらを解消するため整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 農産物輸送の効率化、観光名所へのアクセスの円滑化が図られ、安心・安全な通行が確保できる。</p> <p>○内容 改良舗装L=170m 用地杭設置業務 1式</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成23年度～令和4年度</p> <p>2 事業費 813百万円</p> <p>3 事業概要 全体延長L=2,600m 幅員W=9.0m (5.5m+1.75m×2)</p> <p>○過去実績(令和3年度まで)</p> <p>1 事業費 712,495千円</p> <p>2 概要 改良舗装L=2,430m</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 90,000千円</p> <p>2 委託料 10,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	美園村山線道路改良舗装事業		予算書 136頁
事業費	150,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	美園村山線道路改良舗装事業交付金		72,000
	辺地対策 美園村山線道路整備事業債		78,000
	特定財源合計		150,000
	一般財源		0
事業概要	<p>道道美馬牛神楽線と町道美田美瑛線を結び、農産物の集出荷や観光地へのアクセス路線であるが、未改良で挟隘のためすれ違いも困難であり、これらを解消するため整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安心安全な生活幹線道路の確保、市街地や各施設へのアクセスを円滑にし、地域の活性化が図られる。</p> <p>○内容 改良L=182m、舗装L=302m、旧橋解体、河川護岸工</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成23年度～令和5年度</p> <p>2 事業費 803百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 全体延長L=1,022m 橋梁2基（美園橋、一号橋） 幅員W=8.0m（5.5m+1.25m×2）</p> <p>○過去実績（令和3年度まで）</p> <p>1 事業費 611,614千円</p> <p>2 概要 改良L=700m 舗装L=580m 橋梁2基（美園橋、一号橋）</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 150,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	赤羽下宇莫別線道路改良舗装事業	予算書	136頁
事業費	30,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	過疎対策 赤羽下宇莫別線道路整備事業債		30,000
	特 定 財 源 合 計		30,000
	一 般 財 源		0
事業概要	<p>近年、観光スポットとして紹介され観光客が訪れるようになったが、現道は未改良で幅員も狭く農作業に支障をきたしており、これらを解消するため整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 整備により、安心安全な通行が確保され、農作業効率の向上が図られると共に、観光客の安全も確保される。</p> <p>○内容 改良L=160m、舗装L=370m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成25年度～令和7年度</p> <p>2 事業費 273百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 全体延長L=1,900m 幅員W=5.5m（4.0m+0.75m×2）</p> <p>○過去の実績（令和3年度まで）</p> <p>1 事業費 150,018千円</p> <p>2 事業概要 改良L=965m、舗装L=735m</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 30,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課	
事業名	旭美瑛線道路改良舗装事業		予算書	138頁
事業費	70,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	旭美瑛線道路改良舗装事業交付金			44,275
	辺地対策 旭美瑛線道路整備事業債			25,700
	特定財源合計			69,975
	一般財源			25
事業概要	市街地と旭川市を結ぶ幹線道路であり、町民をはじめ観光客も多く利用する重要路線であるが、通行量の増加で路面が著しく損傷している。また、路側帯も狭いため自転車通行も危険な状況であり、これらを解消するため整備を行う。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道路利用者の快適な通行が確保され、路側帯が拡幅されることにより自転車通行帯が確保され自転車の安全な通行が可能となる。</p> <p>○内容 改良舗装 L = 350m</p> <p>○事業計画 1 事業期間 平成27年度～令和8年度 2 事業費 553百万円(概算) 3 事業概要 全体延長 L = 2,600m 幅員 W = 9.0m (5.5m + 1.75m × 2)</p> <p>○過去実績(令和3年度まで) 1 事業費 161,587千円 2 概要 実施設計・用地確定測量 L = 2,600m 改良・舗装 L = 510m 函渠工</p> <p>○費用の内訳 1 工事請負費 70,000千円</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	新星第1線道路改良舗装事業	予算書	138頁
事業費	30,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	辺地対策 新星第1線道路整備事業債		30,000
	特 定 財 源 合 計		30,000
	一 般 財 源		0
事業概要	<p>本路線は、新栄新星線と美馬牛新星線とを結ぶ未改良道路であり、降雨時や融雪期において悪路になり作業機械の通行に支障をきたしているため改良舗装を実施する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安心安全な通行が確保され、農作業効率の向上が図られると共に、観光客の安全も確保される。</p> <p>○内容 改良L=300m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成26年度～令和5年度</p> <p>2 事業費 81百万円(概算)</p> <p>3 事業概要 全体延長L=642m 幅員W=5.0m(4.0m+0.50m×2)</p> <p>○過去実績(令和3年度まで)</p> <p>1 事業費 42,847千円</p> <p>2 概 要 概略設計、詳細設計、改良L=292m</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 30,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	藤野協成線道路改良舗装事業	予算書	138頁
事業費	20,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	過疎対策 藤野協成線道路整備事業債		20,000
	特定財源合計		20,000
	一般財源		0
事業概要	<p>本路線は藤野地区と美沢地区を結ぶ2級道路で、主に農業生産に利用されている郊外でも交通量の多い路線であるが、未舗装であることで農作業車の交通に支障をきたしているため、現道敷地幅での舗装を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 農作業の効率化が期待できると共に、作業車両の安全な通行が確保される。</p> <p>○内容 舗装 L=600m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 平成29年度～令和5年度</p> <p>2 事業費 104百万円</p> <p>3 事業概要 全体延長L=3,100m 幅員W=5.5m (4.0m+0.75m×2)</p> <p>○過去実績(令和3年度まで)</p> <p>1 事業費 66,500千円</p> <p>2 概要 舗装 L=2,100m</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 20,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	美沢18線道路改良舗装事業	予算書	138頁
事業費	60,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	美沢18線道路改良舗装事業交付金		37,950
	辺地対策 美沢18線道路整備事業債		22,000
	特 定 財 源 合 計		59,950
	一 般 財 源	50	
事業概要	道道十勝岳温泉美瑛線から町道美沢3号線を通過し、町道第2号幹線と連結する十勝岳火山噴火災害に伴う避難路、及び生活道路を整備する。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 生活環境の向上、十勝岳火山噴火災害に伴う沿線住民や観光客などの迅速な避難誘導が図られる。</p> <p>○内容 改良舗装 L = 300m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和2年度～令和7年度</p> <p>2 事業費 319百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 全体延長 L = 1,390m 幅員 W = 5.5m (4.0m + 0.75m × 2)</p> <p>○過去の実績（令和3年度まで）</p> <p>1 事業費 77,346千円</p> <p>2 概 要 実施設計・用地確定測量 L = 1,390m 用地購入 改良舗装 L = 220m</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 60,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	新星線道路改良舗装事業		予算書 138頁
事業費	75,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	新星線道路改良舗装事業交付金		47,437
	辺地対策 新星線道路整備事業債		27,500
	特定財源合計		74,937
	一般財源		63
事業概要	<p>本路線は道道美沢美馬牛線と市街地を連絡する重要な路線であり、観光名所を巡る道路として多くの観光客が利用しているが、道路が狭隘なため交通に支障をきたしているため、道路の整備をする。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道路利用者の快適な通行が確保される。また、路側帯が拡幅されることにより自転車通行帯が確保され自転車の安全な通行が可能となる。</p> <p>○内容 改良舗装 L = 350m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和2年度～令和6年度</p> <p>2 事業費 300百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 全体延長 L = 1,105m 幅員 W = 9.0m (5.5m + 1.75m × 2)</p> <p>○過去の実績（令和3年度まで）</p> <p>1 事業費 70,665千円</p> <p>2 概要 実施設計・用地確定測量 用地購入 改良舗装 L = 160m</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 75,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課	
事業名	白金美瑛線道路改修事業		予算書	138頁
事業費	50,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	緊急自然災害 白金美瑛線道路改修事業債			50,000
	特定財源合計			50,000
	一般財源			0
事業概要	降雨及び融雪により被災を受けた道路法面及び護岸の復旧を行う。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 降雨及び融雪により被災を受けた道路法面及び護岸の復旧を行い、安心安全な通行を確保し、再度被災防止対策が図られる。</p> <p>○内容 護岸工 $A = 1,089 \text{ m}^2$</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和3年度～令和4年度</p> <p>2 事業費 122百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 護岸工全体面積 $A = 2,257 \text{ m}^2$ 根継ぎコンクリート $L = 161 \text{ m}$</p> <p>○過去の実績（令和3年度まで）</p> <p>1 事業費 72,000千円</p> <p>2 概 要 護岸工 $A = 1,168 \text{ m}^2$ 根継ぎコンクリート $L = 161 \text{ m}$</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 工事請負費 50,000千円</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	新区画向上通学線橋梁架替事業		予算書 138頁
事業費	24,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	置杵牛川改修事業負担金		24,000
	特定財源合計		24,000
	一般財源		0
事業概要	置杵牛川河川拡幅（北海道河川改修事業）に伴い町道橋の架替が必要になるため藤野橋の架替を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 藤野橋架け替えにより、河川拡幅後も従前どおりの機能を維持し、安全安心な通行が図られる。</p> <p>○内容 橋梁詳細設計</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和4年度～令和8年度</p> <p>2 事業費 220百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 橋梁詳細設計 橋梁工（藤野橋） 旧橋解体工 用地購入</p> <p>○過去の実績（令和3年度まで） なし</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 委託料 24,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所 管 課	建設水道課
事業名	雪寒建設機械整備事業	予算書	138頁
事業費	33,382千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	雪寒建設機械整備費補助金		20,666
	過疎対策 雪寒建設機械整備事業債		12,700
	特 定 財 源 合 計		33,366
	一 般 財 源		16
事業概要	導入から15年経過（9,800時間使用）した除雪ドーザー（13t）の更新を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 経年劣化による馬力不足、及び故障多発生に伴う作業不能状態を解消し、除排雪作業等をより迅速に実施する事で、町民の生活路線を確保する。</p> <p>○内容・費用 備品購入費 33,382千円 ・除雪ドーザー（13t）1台</p> <p>○その他参考事項 補助事業の補助率 2/3 既存機械取得日 平成19年11月19日</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	憩ヶ森公園改修事業		予算書 144頁
事業費	13,350千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	公共施設等整備基金繰入金		13,300
	特定財源合計		13,300
	一般財源		50
事業概要	<p>本公園は、市街地を見渡せる豊かな緑に包まれた空間を生かした町内唯一の地区公園であるが、維持管理では対応できない範囲まで施設の老朽化が進んでいるため、老朽化の進んだ施設の改修を実施し、公園利用者が安心できる安全で快適な都市公園機能を確保する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全で快適な都市公園機能を確保するため、美瑛町公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化が進んでいる施設の改築更新等を実施する。また、多くの方々が利用しやすい開放的で安全な公園を目指し整備を進める。</p> <p>○内容 北側広場改修一式（照明灯LED化、噴水防汚加工ほか）</p> <p>○事業計画 1 事業期間 平成22年度～令和6年度 2 事業費 298百万円（概算） 3 事業概要 地区公園施設改修1式（A=7.66ha）</p> <p>○過去の実績（令和3年度まで） 1 事業費 177,943千円 2 事業概要 日本庭園改修、園路改修、展望台改修 ほか</p> <p>○費用の内訳 1 工事請負費 12,450千円 2 原材料費 900千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	ことぶき公園改修事業（まちづくり提案）		予算書 144頁
事業費	50,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	公共施設等整備基金繰入金		50,000
	特定財源合計		50,000
	一般財源		0
事業概要	<p>本公園は市街地の中央に位置し、遊戯施設等の整備も完了しており、子供たちに人気の街区公園のひとつである。まちづくり提案を受けて、小さな子供たちが水と触れ合える施設を整備し、より公園利用の活性化を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 徒渉池を整備することにより、遊戯施設や運動広場と一体となり、公園利用の活性化が図られる。</p> <p>○内容 徒渉池整備一式（徒渉池躯体、設備類ほか）</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和3年度～令和4年度</p> <p>2 事業費 53百万円（概算）</p> <p>3 事業概要 徒渉池整備一式</p> <p>○過去の実績（令和3年度まで）</p> <p>1 事業費 2,750千円</p> <p>2 事業概要 調査・設計一式（徒渉池）</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 50,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	東町公園改修事業		予算書 144頁
事業費	19,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	東町公園改修事業交付金		9,500
	公共施設等整備基金繰入金		9,500
	特定財源合計		19,000
	一般財源		0
事業概要	<p>本公園は昭和61年に供用開始した公園面積0.64haの街区公園である。供用開始から35年以上経過し、維持管理では対応できない範囲まで施設の老朽化が進み、設置されている遊具等の安全性が確保されていない。このため、美瑛町公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化が進み危険度の高い施設の更新を実施し、公園利用者が安心できる安全で快適な都市公園機能の確保を目指す。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全で快適な都市公園機能を確保するため、美瑛町公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化が進み危険度の高い施設の改築更新等を実施する。</p> <p>○内容 遊戯施設改修一式（複合遊具1基）</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和4年度</p> <p>2 事業費 19百万円</p> <p>3 事業概要 街区公園遊戯施設改修一式</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 19,000千円</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課	
事業名	さくら公園改修事業		予算書	144頁
事業費	8,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		さくら公園改修事業交付金	4,000	
		公共施設等整備基金繰入金	4,000	
		特定財源合計	8,000	
	一般財源	0		
事業概要	<p>本公園は平成2年に供用開始した公園面積0.39haの街区公園である。供用開始から30年以上経過し、維持管理では対応できない範囲まで施設の老朽化が進み、設置されている遊具等の安全性が確保されていない。このため、美瑛町公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化が進み危険度の高い施設の更新を実施し、公園利用者が安心できる安全で快適な都市公園機能の確保を目指す。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全で快適な都市公園機能を確保するため、美瑛町公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化が進み危険度の高い施設の改築更新等を実施する。</p> <p>○内容 遊戯施設改修一式（遊具2基）</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和4年度</p> <p>2 事業費 8百万円</p> <p>3 事業概要 街区公園遊戯施設改修一式</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 8,000千円</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	北西の丘展望公園改修事業	予算書	144頁
事業費	22,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	公共施設等整備基金繰入金	22,000	
	特 定 財 源 合 計	22,000	
	一 般 財 源	0	
事業概要	<p>浄化センターの用途廃止に伴い、これまで汲取り式であった公衆トイレを浄化槽式に更新すると共に、老朽化が激しい設備の改修を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 観光地の公衆トイレを浄化槽に更新することで、し尿処理費を軽減することが出来る。また、苦情の多い悪臭問題の軽減にも繋がり、公衆トイレの衛生環境の向上が期待できる。</p> <p>○内容・費用の内訳 工事請負費 22,000千円 （1）合併処理浄化槽（35人槽）1基 （2）トイレ設備更新他 一式</p> <p>○事業計画 事業期間 令和4年度 完了</p> <p>○実績・経過 建設：平成6年</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	住民生活課	
事業名	南町団地改修事業		予算書	146頁
事業費	16,808千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		公共施設等整備基金繰入金	16,700	
		特定財源合計	16,700	
		一般財源	108	
事業概要	<p>南町団地2号棟は平成10年に建築され、屋上にはウレタン防水が施工されている。一般的にウレタン防水の効果は10年であり、耐久度に限界を迎えている。</p> <p>経年により複数個所に剥離等の劣化が見られ、放置すれば漏水の原因となるばかりではなく躯体に浸水すると建物自体の寿命も縮めることから、改修工事を実施する。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 施設の長寿命化及び入居者へ安心した住環境の提供</p> <p>○内容 南町団地2号棟屋上防水改修工事</p> <p>○事業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施工場所 美瑛町南町1丁目4番 2 構造等 平成10年築 RC造3階建て 3 工事数量 屋上防水674㎡、庇防水312㎡ 4 施行期間 3か月間 <p>○根拠法令等 公営住宅法第15条（管理義務）</p> <p>○経過 平成30年度 南町団地1号棟屋上防水改修工事</p> <p>○その他参考事項 防水保証10年間</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	住民生活課
事業名	公営住宅等長寿命化計画更新事業	予算書	146頁
事業費	1,742千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	社会資本整備総合交付金	762	
	特 定 財 源 合 計	762	
	一 般 財 源	980	
事業概要	<p>公営住宅等ストックの適切なマネジメントを行うべく、平成26年度に策定された「美瑛町公営住宅等長寿命化計画」を社会情勢の変化や公営住宅の需要に合わせ計画の見直しを行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 公営住宅等の状況や将来的な需要見通しを踏まえた効率的かつ効果的な事業方法を選定し、長寿命化のための事業実施予定を作成することにより計画的な管理改善を図り、ライフサイクルコストの縮減等をめざす。</p> <p>○内容 美瑛町公営住宅等長寿命化計画の更新</p> <p>○根拠法令等 公営住宅等長寿命化計画策定指針</p> <p>○費用の内訳</p> <p>1 旅費 23千円 計画策定に係る職員旅費</p> <p>2 郵便料 25千円 入居者アンケート返信料</p> <p>3 委託料 1,694千円</p> <p>○その他参考事項 計画期間 令和5年度～10年間</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	教育委員会管理課																									
事業名	英語指導助手（ALT）管理事業		予算書	150頁																								
事業費	10,506千円																											
財源内訳	特定財源の内訳																											
	名 称			金 額																								
	特定財源合計																											
	一般財源			10,506																								
事業概要	<p>平成2年度からJETプログラム事業や町単独事業により外国語指導助手を招致し、小中学校の英語科の授業において、担任、教科担当及び専科教諭とともにTT方式により授業を行っている。</p> <p>※R4より「小学校国際交流の語学指導事業」と統合</p>																											
事業内容・効果等	<p>○目的 英語指導助手（ALT）の派遣を行うことで、外国語能力の向上及び国際理解教育等の充実・改善を図るとともに、外国語によるコミュニケーション能力と豊かな国際感覚を身につけた児童生徒の育成に資する。</p> <p>○内容 JETプログラム任用ALTや町費ALTを各学校に派遣し、子供たちが英語に触れる機会の確保に努める。 小学校3・4学年：外国語活動 小学校5・6学年及び中学生：外国語授業</p> <p>○実績（R2実績） JETプログラム任用ALT 小学校 56回 中学校 80回 町単費ALT 小学校 241回</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 5%;">1</td><td style="width: 85%;">報酬</td><td style="width: 10%; text-align: right;">8,285千円</td></tr> <tr><td>2</td><td>職員手当等</td><td style="text-align: right;">953千円</td></tr> <tr><td>3</td><td>共済費</td><td style="text-align: right;">576千円</td></tr> <tr><td>4</td><td>旅費</td><td style="text-align: right;">34千円</td></tr> <tr><td>5</td><td>需用費（消耗品費）</td><td style="text-align: right;">25千円</td></tr> <tr><td>6</td><td>委託料</td><td style="text-align: right;">33千円</td></tr> <tr><td>7</td><td>使用料及び賃借料</td><td style="text-align: right;">486千円</td></tr> <tr><td>8</td><td>負担金及び交付金</td><td style="text-align: right;">114千円</td></tr> </table>				1	報酬	8,285千円	2	職員手当等	953千円	3	共済費	576千円	4	旅費	34千円	5	需用費（消耗品費）	25千円	6	委託料	33千円	7	使用料及び賃借料	486千円	8	負担金及び交付金	114千円
1	報酬	8,285千円																										
2	職員手当等	953千円																										
3	共済費	576千円																										
4	旅費	34千円																										
5	需用費（消耗品費）	25千円																										
6	委託料	33千円																										
7	使用料及び賃借料	486千円																										
8	負担金及び交付金	114千円																										

令和4年度 事業概要書		所管課	教育委員会管理課																			
事業名	不登校児童・生徒等支援事業		予算書	152頁																		
事業費	859千円																					
財源内訳	特定財源の内訳																					
	名 称			金 額																		
	特定財源合計																					
	一般財源			859																		
事業概要	<p>これまでは、不登校傾向にある児童・生徒等の悩みを相談するため、町民センターの一室を活用し、週3日相談員を配置してきた。</p> <p>今後は、場所を変え、毎日相談員を配置し、より利用しやすい環境となるよう充実を図る。</p>																					
事業内容・効果等	<p>○目的 不登校傾向にある児童・生徒が、より自身の悩み相談しやすい環境を整える。</p> <p>○効果 これまでは、様々な町民等が出入りする公用施設の一部を利用してきたため、人目に触れやすく、抵抗感の強い児童・生徒にとっては、通いづらい環境にあった。今回場所を変更することで、学校に足が向かない児童・生徒がより相談しやすい環境となる。</p> <p>○内容 学校に通えない子どもが通いやすい環境を整えるため、空室となっている教職員住宅の施設整備を行う。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 85%;">需用費（消耗品費）</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">212千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>需用費（燃料費）</td> <td style="text-align: right;">50千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>需用費（光熱水費）</td> <td style="text-align: right;">69千円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>需用費（修繕料）</td> <td style="text-align: right;">300千円</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>役務費（通信運搬費）</td> <td style="text-align: right;">98千円</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">130千円</td> </tr> </table>				1	需用費（消耗品費）	212千円	2	需用費（燃料費）	50千円	3	需用費（光熱水費）	69千円	4	需用費（修繕料）	300千円	5	役務費（通信運搬費）	98千円	6	備品購入費	130千円
1	需用費（消耗品費）	212千円																				
2	需用費（燃料費）	50千円																				
3	需用費（光熱水費）	69千円																				
4	需用費（修繕料）	300千円																				
5	役務費（通信運搬費）	98千円																				
6	備品購入費	130千円																				

令和4年度 事業概要書		所管課	教育委員会管理課													
事業名	小学校支援教育推進事業		予算書	160頁												
事業費	2,942千円															
財源内訳	特定財源の内訳															
		名 称	金 額													
		特別支援教育就学奨励費補助金	1,138													
		特定財源合計	1,138													
	一般財源	1,804														
事業概要	<p>特別支援学級における環境整備を行う。</p> <p>特別支援学級在籍児童の保護者の経済的負担の軽減を図るため、就学に必要な学用品等の経費の一部を援助する。</p> <p>支援が必要となる児童の状態を客観的に把握するために、児童が医療機関を受診する際、教職員の同行に係る交通費を支給する。</p>															
事業内容・効果等	<p>○目的</p> <p>特別支援学級に在籍する児童について、個々の状態に適した教材等を整備することで、一人一人のニーズにあった授業を行う。</p> <p>医療の専門的な見地による診断をもとに、総合的な観点から支援を進めていく。</p> <p>特別支援学級に在籍する児童の保護者へ学用品や体育実技用具等の必要な費用を援助し、経済的負担の軽減を図る。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 75%;">需用費（消耗品費）</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">404千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">66千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>負担金及び交付金</td> <td style="text-align: right;">196千円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>扶助費</td> <td style="text-align: right;">2,276千円</td> </tr> </table>				1	需用費（消耗品費）	404千円	2	備品購入費	66千円	3	負担金及び交付金	196千円	4	扶助費	2,276千円
1	需用費（消耗品費）	404千円														
2	備品購入費	66千円														
3	負担金及び交付金	196千円														
4	扶助費	2,276千円														

令和4年度 事業概要書		所 管 課	教育委員会管理課									
事業名	中学校支援教育推進事業	予算書	166頁									
事業費	1,974千円											
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳											
	名 称	金 額										
	特別支援教育就学奨励費補助金	756										
	特 定 財 源 合 計	756										
	一 般 財 源	1,218										
事業概要	<p>特別支援学級における環境整備を行う。</p> <p>特別支援学級在籍生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、就学に必要な学用品等の経費の一部を援助する。</p> <p>支援が必要となる生徒の状態を客観的に把握するために、生徒が医療機関を受診する際、教職員の同行に係る交通費を支給する。</p>											
事業内容・効果等	<p>○目的</p> <p>特別支援学級に在籍する生徒について、個々の状態に適した教材等を整備することで、一人一人のニーズにあった授業を行う。</p> <p>医療の専門的な見地による診断をもとに、総合的な観点から支援を進めていく。</p> <p>特別支援学級に在籍する生徒の保護者へ学用品や体育実技用具等の必要な費用を援助し、経済的負担の軽減を図る。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 85%;">需用費（消耗品費）</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">140千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>負担金及び交付金</td> <td style="text-align: right;">322千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>扶助費</td> <td style="text-align: right;">1,512千円</td> </tr> </table>			1	需用費（消耗品費）	140千円	2	負担金及び交付金	322千円	3	扶助費	1,512千円
1	需用費（消耗品費）	140千円										
2	負担金及び交付金	322千円										
3	扶助費	1,512千円										

令和4年度 事業概要書		所 管 課	建設水道課水道整備室
事業名	地方公営企業会計適用事業	予算書	226頁
事業費	4,060千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		0
	一 般 財 源		4,060
事業概要	<p>水力発電事業は、財務内容の明確化を図るために公営企業会計の適用を要請されております。公営企業化に向けた移行事務と運営に必要な会計システム導入を実施します。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 企業会計方式の経理を行うことにより、経費負担の原則が明確に示されるとともに、収入、コスト、資金調達状況を適切に区分して表示される財務諸表等を通して、経営状況の明確化と経営基盤の強化を図る。</p> <p>○内容 1 法適用移行事務 2 会計システム導入</p> <p>○費用内訳 委託料 4,060千円</p> <p>○その他参考事項 法適用時期 令和5年4月1日</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室	
事業名	21号井新設事業		予算書	245頁
事業費	117,867千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名称	金額	
		一般会計繰入金	117,867	
		特定財源合計	117,867	
	一般財源	0		
事業概要	<p>白金泉源全体の湯量が不足しており、泉源井の新設事業を実施することにより、揚湯量の確保及び湯温上昇を図り、温泉の安定的な供給を確保する。</p> <p>令和4年度においては、泉源井21号井の新設工事を実施するとともに、揚湯試験及び動力許可申請の手続きを行う。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 白金温泉全体の揚湯量の増加及び湯温上昇を図り、安定的な供給を確保する。</p> <p>○内容・計画 1 事業内容 泉源井（21号井）の新設 2 事業計画 （1）新設工事の実施（掘削工事、電気設備、計装設備、配管設備、動力ポンプ及びポンプ小屋） （2）揚湯試験及び動力許可申請</p> <p>○実績・経過 1 各泉源井の設備が経年により、徐々に揚湯量及び湯温が低下 2 18号井浚渫整備事業（R2実施）により、揚湯量及び湯温が低下 3 泉源井（21号井）新設に向けた関係機関との協議、掘削許可申請及び新規掘削調査・測量業務（R3実施）</p> <p>○費用内訳 1 旅費 34千円 2 役務費 113千円 3 工事請負費 117,700千円 4 補償補填及び賠償金 20千円</p> <p>○その他参考事項 関係法令 温泉法</p>			

令和4年度 事業概要書		所 管 課	建設水道課水道整備室
事業名	本町地区浄水場次亜注入設備更新工事	予算書	287頁
事業費	4,580千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		0
	一 般 財 源		4,580
事業概要	<p>本町地区浄水場の浄水処理に必要な薬品である次亜塩素酸ナトリウムを注入する設備機器が経年劣化により故障し、安定的な薬品注入を行うことが出来ないため更新する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全な水道水の水質確保を図る</p> <p>○内容・計画 次亜注入設備（ポンプ2台、薬液タンク2基）更新</p> <p>○経過 設置から23年経過（平成10年度施工）</p> <p>○費用内訳 工事請負費 4,580千円</p> <p>○その他参考事項 1 関係法令 水道法</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室
事業名	美沢18線配水管布設替工事	予算書	287頁
事業費	5,140千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	水道事業債		5,100
	特 定 財 源 合 計		5,100
	一 般 財 源		40
事業概要	水道施設の老朽化により道路改良に伴う更新に併せて、自然災害に備えた施設の強靱化対策のため配水管の材質を変更する。(塩ビ管からポリエチレン管)		
事業内容・効果等	○目的・効果 安全・安心で安定的な水道水の供給と施設の強靱化対策を図る ○内容・計画 1 町道美沢18線(字美沢早崎) 管路延長 PPφ50 L=190m ○経過 設置から35年経過(昭和61年度施工) ○費用内訳 工事請負費 5,140千円 ○その他参考事項 1 関係法令 水道法、道路法		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室	
事業名	道路改良に伴う配水管布設替工事 (道道十勝岳温泉美瑛線)		予算書	287頁
事業費	12,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金額
	道工事補償金			1,500
	特定財源合計			1,500
	一般財源			10,500
事業概要	道道十勝岳温泉美瑛線の道路改良により支障となる配水管の移転工事に併せて、自然災害に備えた施設の強靱化対策のため配水管の材質を耐震管へ変更する。(塩ビ管からダクタイトイル铸铁管)			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全・安心で安定的な水道水の供給と施設の強靱化対策を図る</p> <p>○内容・計画 1 道道十勝岳温泉美瑛線 (字白金) 令和4年度 DCIP (GX) φ150 L=50m DCIP (GX) φ200 L=50m</p> <p>○経過 VP φ150 設置から33年経過 (昭和63年度施工) VP φ200 設置から42年経過 (昭和54年度施工)</p> <p>○費用内訳 工事請負費 12,000千円</p> <p>○その他参考事項 1 関係法令 水道法、道路法 2 公共補償基準 北海道建設部の所管に係る公共施設に伴う公共補償基準の運用方針</p>			

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室
事業名	旭町3丁目線配水管布設替工事	予算書	287頁
事業費	10,380千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		0
	一 般 財 源		10,380
事業概要	水道施設の老朽化に伴う計画的な更新に併せて、自然災害に備えた施設の強靱化対策のため配水管の材質を耐震管へ変更する。(塩ビ管からポリエチレン管)		
事業内容・効果等	○目的・効果 安全・安心で安定的な水道水の供給と施設の強靱化対策を図る ○内容・計画 1 町道旭町3丁目線配水管布設替 令和4年度 H P P E φ150 L = 72m 令和5~6年度 H P P E φ150 L = 487m ○実績・経過 令和3年度 H P P E φ150 L = 21m 設置から42年経過(昭和54年度設置) 平成29、30、令和元年度漏水事故発生管路 ○費用内訳 工事請負費 10,380千円 ○その他参考事項 1 関係法令 水道法、道路法		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室
事業名	新星線配水管布設替工事	予算書	287頁
事業費	4,900千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	特 定 財 源 合 計		0
	一 般 財 源		4,900
事業概要	水道施設の老朽化により道路改良に伴う更新に併せて、自然災害に備えた施設の強靱化対策のため配水管の材質を変更する。(塩ビ管からポリエチレン管)		
事業内容・効果等	○目的・効果 安全・安心で安定的な水道水の供給と施設の強靱化対策を図る ○内容・計画 1 町道新星線配水管布設替 令和4年度 PPφ50 L=310m ○実績・経過 令和3年度 HPPPEφ75 L=26.5m PPφ50 L=200.9m 設置から51年経過(昭和45年度施工) ○費用内訳 工事請負費 4,900千円 ○その他参考事項 1 関係法令 水道法、道路法		

令和4年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室
事業名	新星第1線配水管新設工事	予算書	287頁
事業費	8,090千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	特定財源合計		0
	一般財源		8,090
事業概要	町道新星第1線の道路整備に伴い配水管の新設整備を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全・安心で安定的な水道水の供給と施設の強靱化対策を図る道路整備に合わせた配水管の整備</p> <p>○内容・計画 1 町道新星第1線配水管新設 令和4年度 PPφ50 L=380m</p> <p>○実績 令和3年度 PPφ50 L=390m</p> <p>○費用内訳 工事請負費 8,090千円</p> <p>○その他参考事項 1 関係法令 水道法、道路法</p>		

令和4年度 事業概要書		所管課	町立病院	
事業名	F C U温調弁・コントローラー制御装置更新工事		予算書	320頁
事業費	27,514千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	町負担金			27,514
	特定財源合計			27,514
一般財源				
事業概要	<p>病院施設の老朽化により、設備及び機器の故障や機能低下が相次いで発生している。</p> <p>本町の医療機能を維持し安定した診療体制を確保するため、空調設備の更新を計画的に取り進める。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的 空調設備のF C U温調弁及びコントローラー制御装置を更新し、院内環境の安定化を図る。</p> <p>○内容 空調設備は設置から23年が経過し、老朽化に伴い修繕対応が困難な状況となっていることから、令和2年より計画的に更新を行っている。 今年度は2、3階のF C U温調弁及びコントローラー制御装置の更新を行い、院内環境の安全確保を図る。</p> <p>○事業計画 施工場所：2、3階及び地下ボイラー室 工事内容：F C U温調弁及びコントローラー制御装置の更新 工事期間：6カ月</p> <p>○更新計画 R2：中央監視装置更新 R3：熱源廻り制御機器更新 R4：F C U温調弁・コントローラー制御装置更新工事（2階・3階） R5：F C U温調弁・コントローラー制御装置更新工事（1階・地下）</p> <p>○効果 院内の空調管理機能の確保を図る。</p>			